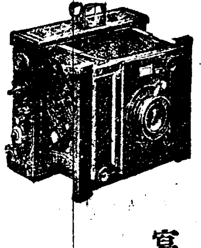
◇◇世界的大雜誌として名高き『主婦之友』に登載執筆する德富蘇峰氏◇◇◇

（朝夕刊合せて十頁）

本紙每號賣價金三錢▲壹ヶ月郵税共前金一圓▲參ケ月同前金二圓六十錢▲六ヶ月同前金五圓七十錢▲壹ヶ年前金十一圓四十錢 但郵税共
廣告料 五號活字一行一圓▲二號同四圓▲四號同二圓
發行兼編輯人 渡邊末次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光長三〇番 長三〇番
振替京城三〇〇番



寫眞機械材料
（目録進呈）
岩瀨寫眞機店
京城本町一丁目
電話 七五五番
振替 七八八番

境遇上
中學へ入校出來ない青年はみんな早稻田に御出で！！なさい！！
早稻田大學は親切な通信教授で中學の全科を卒業させます

見本 申込次第送ります

早稻田 中學講義

政治經濟科・法律科・文學科
商業科・高等女學科
以上五科も新學年開始 申込次第見本送呈

發行所 東京牛込 早稻田大學出版部
振替口座 東京 一一二三 名古屋 二二三四五 大阪 六八九〇〇

ウオタマン萬年筆著荷
京城本町一丁目 眞繼商店

寫眞器と玉
新築開業
東京市神田今川橋際 無三四堂
振替東京一二〇二八番

內科小兒科 外科花柳病
仁川宮町 松本醫院
×光線科 歯科
電話三四五番

文豪德富蘇峰氏『主婦之友』に執筆

新年號より一年間連載の

大正婦人の教養

震災に目覺めた日本婦人は、今後如何なる教養を要すべきか。日本婦人の教養如何は、新しき日本の將來を左右します。有史以來今日ほど、日本婦人の責任の重きを加へたことはありませぬ。かゝる非常の場合に際し、我が文豪德富蘇峰氏は世界に名高き『主婦之友』誌上から、その蘊蓄を傾倒して『大正婦人の教養』を發表されました。しかも新年號より向う一年間に亘つて連載される大文章で、妻として、母として、家庭の人として、社會の人として、如何に婦人自らを教養すべきかを、先生一流の情味ふかく說かれたものであります。婦人の爲めに書かれた讀物で、古今を通じてこの右に出づるものは、絕えてあるまいと信じます。さればこそ『主婦之友』新年號は發行以來、非常な勢ひでこの一文が愛讀されつゝあります。各女學校に於ては、活ける教科書として、女學生に購讀を勸告してゐるほどであります。ぜひ御愛讀くださいまし。

二大附録つき新年號

『主婦之友』の新年號は本誌三百五十頁で、種々に內容の充實を計り、尚ほその上に百六十頁の大別冊附録を附し、そのまた上に藤島武二畫伯の大油繪を額面用の大繪附録として添へてあります。常から非常に好評の『主婦之友』は、特に新年號が大評判であります。早くお求めにならぬと賣切れます。全國到る所の雜誌店に販賣してをりますが、若し賣切れとなつた場合は本社直接に定價金七十五錢（送料五錢）を添へて、東京市小石川區關口町百四番地の主婦之友社（振替東京三三七八六番）へ至急お申込みください。

改造社 大正大震火災誌

豫約募集

〆切 切迫

□〆切十二月三十一日限□內容見本無代進呈

□各大學諸官廳及學者藝術家援助執筆に成れる
□最も權威ある完璧不朽の一大名著現はる
□全國五萬の各種學校の申込は已に二萬を超えあり
□全國公私圖書館文庫は業に其半數の申込あり
□中央地方の諸官廳及名流貴紳の大半は豫約濟
□今や白熱的人氣申込殺到して門前市を成すの盛況

□此以上の記念書なく記録として此以上に精確を究めた震災誌なし、裝幀は百穗畫伯
□一流の小說家、學者、思想家の總出動によりて成る、趣味溢れ、一讀凄愴當時を髣髴す
□學的寫眞、災害寫眞、四色刷の大地圖悉く獨創的特色を發揮し千古に一大光彩を放つ
□讀むべく、味ふべく、參考すべき大美本にして我國著書中歷史的意義を有する大快著
□藝術あり、政治あり、法律、思想、社會現象萬般を包擁して地震國內の混亂見るが如し
□震災當時の日本は全然別帝國の觀を呈す此一大別世界の記録は世界唯一の特異の色あり
□被服廠跡の慘淚記神奈川縣警察部長の勇躍記一讀しつゝ肉を削らるゝの感があります
□詩に、文に、俗謠に、ポスターに悉く當時の恐怖と飢餓と殺人と死とを語つてゐる
□大學官廳の責任者執筆本書の價値を重からしむどこの家にもなくてはならぬ家庭的寶典

體裁內容
□四六倍大判背皮裝幀
□最新型天金函入
□本文約八百餘頁
□口繪寫眞百頁
□本文挿入繪畫二百餘
□四六判六十四頁大の
□地震及火災地圖
□大地圖三面小地圖
□二十數種に及ぶ

配本及申込
大正十三年二月申込順により逐次本配本す豫約希望者は申込金五圓を添へ十二月三十一日迄に申込まれたし
▲官公衙及學校の申込は前金を不要

定價及拂込
▲第一回申込金として金五圓
▲第二回拂込金五圓は大正十三年一月二十日限り
▲第三回拂込金五圓は大正十三年二月十五日限り
▲一時拂金十三圓五十錢
外に送料、市內十二錢、地方五十四錢、滿鮮樺太南洋臺灣八十五錢
支那九十錢

刊行所 東京芝愛宕下町 改造社 振替東京三三〇八一 電話長野

平和保持計畫懸賞

全米國的に五萬弗を出して

【紐育二十五日發電】米國前國務卿エライフルート氏は平和保持計畫に關する懸賞を與ふべくエドワード・ブックメエリー氏が提供した論文を受領した右は一月七日發表せらる筈で其後之を國民投票に附し五十萬の投票に問ふて之を決する筈である右作者は未だ發表されぬが發表後直に五萬弗を受け一般投票の結果之を承認せば更に同額を受くべく五千の新聞紙は之が發表を助成する筈である

行政整理借款計畫

擔保は二分五厘の關稅附課稅

【北京二十五日發電】財政總長王克敏氏は行政整理の名目で英國マルコニー會社、ビッカース會社、米國市俄古商業銀行、太平洋拓殖會社等より總額千八百萬元を借入れ毎月三百萬元宛六箇月間の行政費に充てんと計畫してゐる而して其擔保には二分五厘の關稅附課稅を以てする筈である

排日案反對決議文

日本移民協會活動を始む

【東京電報】米國議會に米國に生れた日本人の市民權迄も剝奪せんとする猛烈な排日案が提出されたので在留同胞二十萬の爲に日本移民協會は二十五日[illegible]田幹事が委員長となつて之が對策に付協議した結果「議案は公正、自由、平等に悖く米國憲法の精神に違反するもので且日本人に對し不當差別と認め難い侮辱を加ふるものである吾々は斯く非立憲な非人道的立法が米國の輿論に支持されて米國議會を通過せぬ樣特に希望する」と云ふ決議文を二十五日外務大臣並に米國大使を訪ひ徹底的の反對運動を起すことゝなつた

所謂伸びるの時

通常議會を待てと某大官語る

【東京電報】臨時議會は不徹底な[illegible]から兎に角終了を告げたが復興豫算大修正並に火保案握り潰しの厄に會つたのは全く政友會の策略に依るもので[illegible]が復興豫算に大削減を加へたるは明年の總選擧に際し「我黨は帝都復興の爲に緊急勅令を握り潰されんとするを[illegible]かつて復興豫算に削減を加へたのである」と之を選擧運動に利用せんとするに出でたる者であつて[illegible]

[illegible]

貴族院側の内閣觀

研究會は愛想を盡かしてゐるが 公正會には幾分の期待を抱かる

【東京電報】[illegible]

財政基礎

復興計畫の縮小で鞏固となる

【東京電報】帝都復興費總額五億九千七百七十四萬七千四十九圓（内繼續費及事務費二千二百九十三萬一千圓を含む）は議會の修正に依り[illegible]一億二千九百三十[illegible]萬七千二百圓を減じ[illegible]此修正を不本意ながら之れに同意し[illegible]が修正の結果は政府の財政計畫上に少からざる餘裕を與へたること勿論にして之れがため財政の基礎は[illegible]即ち政府當初の計畫によれば災害復興公債の發行額を十五億圓として[illegible]

本年最終の閣議

【東京電報】本年最後の閣議は二十六日午前十時より首相官邸に開催各省の復興事業其他に關し打合せの上普選案に對する政府の態度は明年一月に決定することにし内外重要政務を協議し午後も再開の筈であるが本日の閣議に於て左の如く決定した

任特命全權公使（一等） 大使館參事官 諸井六郎
伊太利駐剳總領事 森安三郎
駐米大使館書記官 木村鋭市
佛蘭西國公使館書記官 青木新
白耳義大使館書記官 河合博之
外務書記官 杉村陽太郎
任大使館參事官（二等）（各通）
鐵道局參事 氣賀高次
鐵道書記官 杉本
兼任鐵道監察官
總督府技師 鈴木坂
兼任總督府遞信技師（二等）

更に公正會は從來成るべく現内閣を援助してその功業を[illegible]

海軍國防計畫

豫算の削減で變更した 當局は飽迄既定方針遂行の意嚮

【東京電報】震災の爲め財政困難[illegible]

司法官大異動

廿五日頃斷行決定

【東京電報】[illegible]

普選案は即時斷行

の方針を以て政府は進まう

[illegible]

納稅資格の

[illegible]

選擧區制は

[illegible]

火保案は通常議會に

再び提出すると某内次官語る

[illegible]

歐米より歸りて（九）

海外發展には拓殖省の設置が必要 終りに臨み外遊中の御同情を謝す 守屋庶務部長語る

[illegible]

比律賓にしろ、シベリヤにしろ

[illegible]

向上發展を期

[illegible]

恐るべき現實

[illegible]

心細い話ではあるまいか

[illegible]

東拓總裁決定

【東京電報】東拓總裁は[illegible]氏に決定した

竹内次官留任

【東京電報】[illegible]

吉林督軍更迭

【吉林特電】[illegible]

朝鮮の小麥と麥粉（七）

鮮内需要の機械粉は百五十萬袋

小麥粉の商狀

[illegible]

滿洲財界

拓殖事務局長 大山長資氏談

[illegible]

財政調査會は

來春開催

[illegible]

大阪商船重役

【大阪電報】大阪商船は二十五日[illegible]

日銀帳尻（二十五日）

[illegible]

辭令（二十六日）

[illegible]

人事消息

[illegible]

汗と涙の積金

三百餘圓を詐取

[illegible]

東京短資市場

【東京電報】二十六日東京短資市場[illegible]

株券無効公告
[illegible]
朝鮮銀行

行政講習所講習生募集
[illegible]
大正十二年十二月
朝鮮總督府

京日案內

觀相 ほねつぎ 毛皮 募集 公債 貸家 内勤 擴張 銃修 寫眞 貸家 バイオリン尺八
[illegible]

急告 精米賣出に就て

本社が朝鮮米改良の趣意を以て本年は斷じて朝鮮在來各種の安物（即ち品質劣等のもの）は賣らぬ事にして表題の精米のみを賣出し品質は弊部が責任を以て保證して居りますから御注文殺到部内總動員毎日夜半迄配達して居りますが午後二時過ぎ御下命の分は遂に翌日配達となる有樣にて皆樣に恐縮して居る次第であります賣出數日ならずして既に五百石を算するに至り豫定の七百石を餘す事僅少となりましたから或は不日品切れを呈するに至るやもしれませぬ此際至急御用命を願ひます

改良内地種 特等餅米 四圓
改良内地種 壹等餅米 三圓八十錢
改良内地種 貳等餅米 三圓七十錢

弊部には餅の見本も備ひて有ります

合名會社 京城日報社代理部 電話光化門 四〇五番 四〇〇番

エルネマン會社製

ミニアチュア クラップ
ツロペン クラップ
ペ ロ クラップ
（ヘッグ ボッブ 各種在庫）

ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます

目下上記の各社製品の内優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

（アクファ）
ロールフヰルム
フヰルムパック
普通、整色乾板
現像藥品
閃光粉
寫眞機械各材料
直輸出入商

奉天浪速通六 木村洋行
小賣部 岡田本店
支店 大連、哈爾賓

捕雀用極上等絹絲製 カスミ網
高サ六尺三尺 二棚幅市三間 三圓四十錢
高サ六尺三尺 二棚幅市五間 五圓五十錢
前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢
投網 釣道具 朝鮮京城永樂町 吉備商會 電話本局三一四番 振替四三二八番
捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易、捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

會葬御禮
新田秀吉

大邱停車場移轉反對 同志會意見書發表

實際的の見地から鐵案を下せ! 外觀よりも內容の充實を計れ!

【大邱】大邱府市街の骨子である大邱停車場移轉反對問題を提げて蹶然として起つた大邱同志會は其後同志の糾合に努めて居たが既に三百餘名の同志を得た相で其勢ひ侮るべからざるものがあるが先づ運動の第一着手として松井大邱府尹に意見書を提出して其反省を促すに先ち二十三日午後六時より在大邱の主なる新聞記者を樂天に招待して意見の交換を試み尙左の意見書を發表した

意見書

目下懸案の問題にかゝる都市計畫の決定及び遂行は實際的の見地を離れて行ふべからず、宜しく現市街の状勢に適應して間然する處なき鐵案に基くべきは當局者が常に高唱せらるゝ處と存し候、大々邱の建設大都市出現の語は其の名頗る美にして人心を迎ふるに似たり、而して動もすれば府民の大に自負せんとするもの有之候も本會の見解を以てすれば、所謂大々邱の實體は徒らに浩大なる外觀を衒ふにあらずして內容の整備充實を圖るに在るものと思料仕り候、故に大々邱の建設を主眼とする都市計畫の使命は先づ現市街を文化的に改善するにありて、交通行政の整理上下水道、衞生設備の完成、社會施設其他各般の設備に最善を期し府民の實力に伴ひ自然に發展する情勢に鑑み漸を逐ふて市街を擴張すへき基礎的計畫を樹つるにありと存し候

然るに貴官は現在の大邱府が交通衞生其他各般の設備未だ整頓せず、府內にありても著しく均衡を欠き幾多の施設を要すへきものある時期に際し大々邱建設の美名の下に都市の出現てふ一片の假想を以て恰かも景氣熱を見るが如き都市計畫を提案せられ第一に停車場の移轉及び之に伴ふ新市街の建設に重きを置き大に實現を進めて之を遂行せんとするの意圖を抱き著々之が實現に向つて情勢を推移せしめんとする傾向を促されつゝあり是れ本會の怪訝に堪えさる處にして斯の如きは本府都市計畫の眞意義に悖り府民全體の福利を增進する所以の道にあらずと存候、申す迄もなく大邱府が現在の發達を遂げたるは多年の沿革を有し府民が今日の經濟的基礎を築き上げたるは相當の理由の存するものあり決して偶然の事實にあらず然るに今多年の沿革を無視し府民全體の經濟的基礎を閑却し其の直接影響する處の休戚を顧みずして所謂廿五年の遠き將來を假想せる彪大なる計畫にして而かも急施を要せざる者を即行せんとするが如きは本末顚倒も亦甚しきものにして吾人の諒解に苦しむ處に御座候、若し貴官の意圖を實現すべく該案にして急施せられんか現在府民の經濟的基礎は忽ち危殆に瀕し延いて人心の動搖を來たし將來府政を甚しく混亂に陷らしむるは識者を俟つて知るべきにあらざるなり即ち貴官の提案にかゝる都市計畫の內容は停車場移轉を始め根本的に改訂を要すべきもの可有之と思料仕候、殊に該案の遂行に關する經費及び財源に就ては何等成算の見るべきものなく殆んと空中樓閣を築くが如きものなるに於ては、徒らに府民の名利心を唆り人心を動搖せしむるに過ぎざるが故に、宜しく該案を撤回し更らに愼重審議を遂げ、他日府民の要望に副ふべき徹底的の成案を樹つるを以て却つて時宜に適するものと存じ候若し夫れ具體的の事項に就ては時機に從ひ更らに委員を定め、親しく貴官に開陳可致候、尙ほ茲に一言を呈し度きは貴官が都市計畫以前に於て既に決定せられ、將に實行の時機にある現市街の整理費として豫算せられたる即ち大正十二年度より向ふ五箇年間に支出すべき府費及ひ地方費並に國庫補助金七十萬圓は恰かも貴官の謂ふ處の都市計畫の資源の一部なるが如く宣傳せらるゝ一事に御座候、爲めに府民をして現市街整理費として本年度より向ふ五箇年間に支出せらる可き金七十萬圓の豫算は都市計畫其のものとは全く別個のものなるに拘らず、若し都市計畫案が成立せざる曉は終に該資源を失ふものと誤信するに到らしめたるは本會の誠に遺憾とする處に御座候何卒既定の計畫として支出せらるべき現市街費と新たに決行及び遂行せんとする都市計畫との關係を明瞭に說示せられ、現市街費の豫算七十萬圓は都市計畫を成立すると否とに拘らず府費及ひ地方費並に國庫補助費より支辨せらるべきものなる事を府民に周知せしめ府民の歸向と判斷とを誤らしめざると同時に、既定の現市街の整理は速かに實行に着手せられん事を切に懇請仕り候

以上行文其の意を盡さすと雖も冀くは貴官寬厚聰明の資を以て深く思ひを茲に致し都市計畫の根本方針に背馳し府民の休戚を度外視する如き成案を即行せんとする意圖を飜し眞摯敬虔なる態度を以て府政に臨み多數府民の意のある處を省察せられ府民の福祉康寧を增進するに努力せられん事を

年月日

大邱同志會長　稻本新臣

大邱府尹松井信助殿

道評議會の建議案はドウなる?

既往に於ける平北の狀況

【新義州】十日開議された平北道評議會も廿日を以て終了したが開會中第一回以來提出された建議案に就て一度も回答も無ければ又一つとして實現したものもないとの理由から其成り行き發表を迫つた議員があつたが右は其際牛田道知事より建議意見は大いに尊重してゐて決して放棄したものでないが只一朝一夕に實現し得られる性質のものでないと答辯する處あり一段落となつたが第一回から第三回の評議會に提出された建議案と當局の處理狀況を聞くと左の如くである

▲國境道路達成に關し道知事に於て機宜の措置を執られむ事を要望す(國境道路は目下工事進捗中)

▲多獅島築港達成に關し道知事に於て機宜の措置を執られん事を要望す(意見の趣旨徹底の爲め努力中)

▲本道水產獎勵の爲め至急道立簡易水產學校の設置を要望す(設置濟)

▲新義州學校組合立新義州公立商業專修學校を大正十二年度より道立商業學校に移管する事(移管濟)

▲大正十二年度より普通學校一面一校制の計畫を樹て進行する事(本府の方針に從ひ漸進せんとす)

▲江界に道立中學校程度の農學校を大正十二年度に於て設立する事(直ちに實現は困難ならん)

▲本道農業唯一の試驗研究機關たる道種苗場を充實し之が業務の促進を期する爲め義州種苗場を廢し定州支場を本場とし江界に一支場を置くは種苗場の實況及本道の地勢並經濟上最も適當と認めらるゝを以て速に實行する事(實行濟)

▲本道產業獎勵の爲め共進會開催する事(未だ其機を得ず)

▲本道に大正十二年度より官立女子高等普通學校設立の義其の筋に建議せられん事を望む(建議せるも近き將來に實現困難なり)

▲大正十三年度より本道に道立高等普通學校を設置する事(同上)

▲大正十三年度より國費を以て本道內に中學校を設置する事を總督に要望する事(考究中)

▲積極的方針の下に鴨綠江森林を開放し且國境に自由地帶設定に付總督に要望する事(同上)

▲大正十三年度に於て龍川郡水產講習學校を道立とし且修業年限を三年に延長する事(意見の趣旨に副ひつゝあり)

▲大正十三年度より郡學校費賦課金の制限率を約五割增額方其筋に上申せられん事(總督府にて考究中)

▲新義州商業專修學校の修業年限を五年とし尙學級を增加し入學志望者をして可及的收容し得る設備せられん事(財政の都合上直に實現は希望に應じ難し)

▲將來の敎育資源を涵養する目的を以て國有林の貸與を受け學校林の造成を圖り地方費より種子及樹苗を交付し之が目的の達成に努めらるゝ事(考究中)

▲大正十三年度より寧邊義州兩公立農業學校の修業年限を五ケ年に延長する事(直ちに實現は困難なり)

慶北道評議會の產物

屠畜稅の値上げは甚だ考へもの 蠶種の賣價は誤解なき如にせよ

【大邱】大正十三年度の歲入出豫算を諮問する第四回慶尙北道評議會は十五日に始まり十六日は日曜日に付休み、十七日は泰內務部長により歲入出豫算の內容を說明し豫算全部に就ての質問を終り十八、十九の兩日は委員會、二十日を以て再び本會議に入り諮問案第一號より第八號迄全部を原案通りに可決確定諮問となつて本會議を終る、二十一、二十二日はお土産議會とあつて質問や、要求等があり當局と議員との間に大に意思の疏通を圖り二十三日は日曜日に付休み二十四日午前十時より閉會式を擧行して無事に本年の評議會を終つた、議會中一日の質問では物足りないから今少し徹底的に質問應答を試みたいと希望した議員もあつたが是も大多數で消滅したのである、本年の議會中是と云ふ名論卓說もなく赤原案に對する非難攻擊もなかつたが、大邱の伊藤議員に依つて力說された屠畜稅牛一頭の二圓五十錢を三圓に値上げし其検出より生じて來る處の約一萬三千圓を以て他の有利なる綜合的畜產の施設所の如きものに充當せよといふ議論は再び委員會の問題となつた相で、當局への希望條件として本年は原案を尊重して原案に賛成明年度の豫算編成の際に相當の考慮を拂ふとの諒解を得たに對し一部の某鮮人議員によりて屠畜稅は一種の白丁稅である、白丁も今日に於ては衡平社なるものを組織して種族的運動を開始しつゝある、而かも白丁は屠畜を本業とするもので他に何等の職業を有しないもの、職業に對して僅一頭に五十錢と雖も附稅するといふ事は當局も議員も大に考へねばならぬ事である事を力說した、屠畜稅の値上は甚だ考へものである、次に問題は蠶種の一枚であるが、蠶種の製造實費は僅に八十錢內外なるに之を前金にて一圓八十錢にて賣り付けるとは甚だ怪しからぬといふのである、當局に謂はしむれば蠶種は普通の蠶種で一圓五六十錢交配種は二圓二三十錢もかゝると いふ說明であるが一般養蠶家は某議員の吐露した八十錢說を首肯するものではあるまいけれども此の邊に誤解して居るものもあるかも知れぬ、當局は其誤解を一掃する事に努力せねばなるまい、實際の處今日の蠶種製造業者は絕對の獨占事業であると同時に道の保護事業である事を熟々考へて大に社會奉仕の誠意を披瀝せねばならぬ事を自覺せねばなるまい(一記者)

仁川學組會議

【仁川】仁川府では二十六日午後五時から府に學校組合評議會を開き左記三項を議題に上せ諮問する處があつた

△不動產交換に關する件

△學校組合基本財產繰替支出金繰上戾入に關する件

△大正十二年度仁川學校組合歲入出豫算追加更正に關する件

會議決定事項

【安東縣】去る二十一日大連本社に於て開催された滿鐵々道事務所長會議に出席した佐藤安東事務所長は二十五日歸安した氏は語る、今度の所長會議は經理事務の打合で滿鐵社員を先程內地へ派遣して種々鐵道事務の視察をさせ研究した結果保線區事務は內容が微細に亙るので直接本社取扱ひにし保線區と人事問題は事務所取扱ひにすることに決定した

江原道評議會【最終日】

【春川】江原道評議會第八日二十二日は午前十時半開會道公益に關する意見案に附議し提出者より立案說明と意見陳述あり提議全部可決審議終了するや議長起立し之で諮問案並に提出せられた意見の全部を議了致しました次第であります提示事項に就きまして茲に報告を終へた次第であります各位は連日に涉り慎重公正なる意見を吐露せられ道治の進展に對し熱誠を以て論議せられましたことは感謝に堪えぬ所であります將來道各般の施設を計畫實行する上に於きまして道當局は各位の御意見を尊重して更に研究と調査とを重ねなるべく御期待に伴ふ樣に致したいと存じます終りに臨みまして諸君の御健康を祝福致しますと閉會の辭を述べ之に對して楡村原州議員は議員を代表して答辭を述べ玆に第四回道評議會は終了した暫らく休憩後懇親會を開催しそれ〴〵感想を交し午後四時半に散會した

茂山電話開通

【茂山】咸北國境の茂山に電話開通すべきは既報の通りだが架設工事も今回竣工せしを以て二十五日より試驗的に通話を開始し明春一月一日より正式に開始同月十五日を以て開通式を擧行する運びとなつて居るが現在のところ加入者口數は四十五である因に淸會線古茂山驛と茂山間を自動車營業を開始せるもの甚に淸津三光あり次いで丸茂商會の經營を見たが今回兩社の營業を合倂し全部丸茂商會經營とし目下六臺の自動車を運轉せしめて居る

成北各郡廳に市外電話取付

【淸津】成化各郡廳所在地中にて未だ電話交換の行はれざるものに向つて其郡廳舍に市外電話取付けを施すこととなり既に富寧、鍾城、慶源、穩城の四郡舍には實施すみ吉州郡にも一兩日中に工事濟みとなるはづである

葉莨收納成績

【大邱】大邱葉煙草の耕作組合管內は達城、慶山、河陽、月背、倭館の各地であるが其收納の第一期は先月二十日に開始本月廿二日を以て終了したが總收納量は十萬三千二十一貫九百匁で其賠償價格は二十二萬四千四百九十圓であつたが第二期の收納は一月十五日開始二月廿二日終了の豫定であつて其見込數量は約四萬貫賠償價額十萬圓以上に達する豫定である、本年は一時旱魃の被害があつたけれども耕作者の周到なる注意で其の被害は尠く耕作反別は約六百町步

水共協贊會剩餘金處分

【釜山】朝鮮水產共進會協贊會では豫定の如く廿五日午後一時から商工俱樂部に於て評議員會を開催し決算報告並に剩餘金の處分につき協議する處があつたが決算の結果は

一、十三萬二十七圓三十三錢　總收入金

一、十一萬四千百四十一圓二十錢　總支出金

差引剩餘金一萬五千八百八十六圓十三錢

此內譯

收入

一、十萬七千二百十六圓　會員醵金

一、五千圓　寄附金

一、一萬四千六百十四圓九十錢　入場收入

一、二千八百五圓二十九錢　雜收入

一、三百九十一圓十四錢　預金利子

計十三萬二十七圓三十三錢

支出

一、一萬八千七百六十圓九十五錢　庶務費

一、三萬六千百六十八圓二十六錢　共進會へ支出

一、九千五百八十七圓三十六錢　歡迎費

一、二萬八千九百七十八圓八十二錢　設備費

一、一萬六千四百五十七圓七十錢　餘興費

一、二千五百八十圓　宣傳費

一、一千六百八圓十一錢　雜費

計　十一萬四千百四十一圓廿錢

と言ふ成績を示し一同異議なく承認夫れより直に剩餘金一萬五千八百八十六圓十三錢の處分方法に移つたが

一、內三千圓は道の物產陳列館に寄附する事

一、二千五百圓を以て直接協贊會の事務に斡旋せる町洞總代其他役員に紀念品を贈る事

一、殘金一萬三百八十六圓十三錢は公會堂建設費に寄附する事

卽ち右三項の幹部案に對し滿場一致を以て決定午後三時散會したが

本溪湖移管問題

【安東縣】先頃大連滿鐵本社に於て開催された地方事務所長及地方區長會議で安東地方事務所より目下奉天地方事務所管轄下にある本溪湖地方區を當地事務所管轄に移管する議題を提出した事は既報の通りであるが、本溪湖は奉天領事館管下に屬して居るが目下の交通關係等より考へて當地事務所管轄下に移管された方が種々實際上の便宜多き爲會議の結果本溪湖地方委員へ右の問題を諮問し其答申如何に依りて決定することになつたと

車踰嶺隧道貫通

【淸津】朝鮮鐵道古茂山出張所(元兩江拓林)の手にて古茂山、茂山間の鐵道路工事中に車踰嶺の險あり、本夏以來トンネル(六百尺)掘鑿從事中であつたが本月十八日を以て無事貫通した

新義州藝娼妓花代値上げの經緯

結局一番無粹で馬鹿を見たのはお客さん

【新義州】新義州料理屋組合が未だ當局が許可せぬ內に藝娼妓の花代値上を斷行した云々に就ては既報の如く端なくも物議を釀したが不當利得呼はりをして料理屋を相手取り訴訟を起したお客さんも無く又安藤平北警察部長も此値上を以て神宮新義州警察署長の越權行爲と認めぬと聲明してゐるので結局問題に燭隠された此問題もどうやら龍頭蛇尾に終る傾きとなつた然し乍ら或る識者は假令署長の權限內とは云ひ警察部から許可命令の來ぬ先におめ〳〵と內命を下して此のセチ辛い世の中に事更六日間も前から値上をさせるとは餘りに御親切な肩持ちがチト過ぎはせぬかと云つた樣な事で暗に其の非を鳴らしてゐるが新義州料理屋組合長鷲淵卯吉氏はそれを否認して左の如く語つてゐる『今回の許可命令が警察部から警察署に通知されたのは十九日かは知りませぬが私共組合が警察と相談し合つて話しが纏まり改正規約を提出しそれを警察が受付けてくれたのは十四日ですから其日から直に値上を斷行したのです別に世間が騒ぐ程の重大問題では無いと思ひます尤も組合長として私は萬一の場合は全責任を負ふ決心でゐます然し社會は單に花代値上の事件許りを兎や角云つてゐますが値上に伴ふて藝娼妓がどれ程恩惠に浴してゐるかを知つてくれないのは誠に遺憾千萬であります即ち今回の値上は從來藝娼妓の負擔となつてゐた營業稅並に病院費用を樓主側にて全部負擔する許りか其上更に永年の習慣となつてゐた所謂掛け倒れとして當の藝娼妓が背負はされてゐた馴染客の不拂遊興費をばこれからは如何なる理由ありとも樓主側の損失として一切藝娼妓の上り花から差引かぬと云ふので有ります然も此惡弊を打破するは既往に遡つて苟も現在組合の藝娼妓として働く者は最初からの此の種の負擔を免れる譯で萬一其規約に從つて藝娼妓に對し最初からの總勘定をせぬ樓主は組合から除名(營業停止)の上組合はその藝娼妓の味方となつて强制的解決をつけると云ふ頗る要を得たものが含まれてゐるから一日も早く實行するは藝娼妓優遇法と存じて直に値上げを斷行したのですそれで損害を蒙るお客樣方は僅一時に十錢位だが此の値上げの爲め利益を得る藝娼妓は甚大であると云ふ大きい見地から此の邊は大目に見て頂くも弱い稼業の藝娼妓優遇本位の値上げで加ふるに如何なる理由情實ある共藝娼妓をして客の不拂をした遊興費を負擔せしめぬといふ惡弊一掃主義を一日も早く實行せん爲め此の約束を生んだといふ事を御了解されん事を希望するのです』

平北武道納會

平北道警察部と新義州警察署及び巡査教習所との聯合武道納會は二十四日午後二時から公會堂で擧行柔道劍道の試合あり安藤警察部長から賞を得た優勝者は柔道の部で一等足立(教習所)二等小須(同)三等中川(同)の三君又劍道部では一等柏木(教習所)二等村上(同)三等嘉村(警察部)四等水野(警察部)五等伊藤(同)の五君で終了後一同小宴を催し夕刻無事散會した(新義州)

北鮮特產試賣狀況

【羅南】北鮮特產品試賣會は去る十三日新潟を終了し十五日福井市で開會したが經營當局及福井縣日赤聯盟の濃厚なる援助を受け頗る盛況を呈し尙二十一日は新舞鶴に開催したが之亦非常な賣れ行きであつた

船運賃無差別

【仁川】仁川海運業組合では從來朝鮮郵船、日本郵船、近海郵船會社の代理店として海運業に從事せるが各社の船運賃は何等差別を設けることなく同一率で取扱つてゐると

全南棉花販賣高

【光州】全羅南道に於ける大正十二年十月中の棉花販賣高は八十九萬九千九百五十四斤此の價格二十三萬四千九百九十九圓同十一月中九十一萬三千二百五十一斤此價格二百五十一萬六千二十八圓である

大羽鰮の大漁

【大邱】慶北道產業技手橋本義助氏は目下海苔製造講習會開催の要件を帶び盈德郡管內に出張中だが二十四日道勸業課に達した私信によれば目下盈德郡沿岸一帶主として大津、丑山港附近には數日前より大羽鰮の大群襲來し非常の豐漁なるが丑山に於ては一日五十萬尾の漁獲あり大津に於ても二十日朝約百叺の漁獲ありたるを以て目下發動機船を以て釜山方面に輸送して居る右は同地方のみならず慶北沿岸一帶に同樣の水揚ありこの地方に大羽鰮の襲來は殆ど見たことなき奇現象だと

光州各學校終業式

【光州】光州中學校は二十二日光州中學校、光州師範學校は二十四日光州高等普通學校同農學校同高等女學校は何れも二十五日終業式を擧行した(光州)

沿岸航路中止

【鎭南浦】鎭南浦汽船會社沿岸航路中の載寧津江浦は先般の嚴寒にて結氷したので十八日限り同航路を中止した尙鎭南浦今間は大正十三年度一月中頃迄航行には何等支へなしと(鎭南浦)

公州納稅宣傳

十五日午後一時から公州郡主催の下に公州錦江館で公州郡內の納稅宣傳會が催されたが會衆約一千名に上り金郡守の開會の辭を述べ午後二時半から道稅務課長の講演あり道廳の活動寫眞を映寫し趣旨の說明あり好結果を收めた(公州)

電流盜用者

光州電燈會社では電球の檢査を施行したが電流の盜用者は百餘件に及び中には相當の生活を爲し居る人もあつた(光州)

地方集會

▲本間所長送別會(平壤)大同橋架設に努力したる本間德雄氏は任務を全うし本府に歸府する事となりたるを以て二十四日夜大聚亭に送別會を開催宮館府尹の送辭本間技師の答辭主客五十餘名歡を盡し十時散會した

▲警察部長慰勞宴(光州)土師全南警察部長は二十五日午後六時より道會議室に道警察部員及光州署幹部を招待し慰勞の宴を張つた

▲光州高齡者忘年會【光州】押村氏外三氏の發起にかゝる光州在住者六十歳以上の高齡者の忘年會が二十三日の午前十一時より光州小學校裁縫室にて開催されたが折柄の雪降りにも拘らず池工夫人の七十六才を頭に二十名の出席者あり發起者より會の名及役員につき協議し光州壽老會と稱し會長には滿場一致吉村軌一氏(七二)を推し幹事三名は吉村氏より押村石井上田の三氏を指名し會則は次回迄で宿題となし之れにて協議を了し押村神官の祭事ありて式を終り開宴各老人達の若返りて所感演說をなすもの隠藝を演ずるもの續々ありて一同は愉快に一日を過し午後五時散會した

▲大田記者團忘年會【大田】大田記者團革正俱樂部は二十三日午後六時より料亭富士家に關本大田教育會長、伊關郡守、江田面長、齋藤署長、村尾實業協會長を招待して忘年會を開いたが席上各自の驗作手踊に花を咲せ十一時半頃散會したるが仲々の盛會であつた

▲貿易商忘年會【安東縣】二十四日午後五時より安東公會堂に於て貿易商組合員の忘年會を開催した

地方人事

▲木村全南水產技師　二十三日慶南全南沿岸海苔養殖調査の爲め出張(光州)

▲生田平北道知事　寥新任東邊道尹の招待宴出席のため二十四日夜安東へ即日歸任(新義州)

▲安藤同警察部長(同上)

▲志水新義州法院檢事正(同上)

▲佐藤安東事務所長　大連へ出張中の處二十五日歸安(安東縣)

▲森島武郎氏(安東鐵道事務所庶務主任)二十四日歸安(安東縣)

▲元炳喜氏　新義州檢事から今回全州法院檢事に轉任(新義州)

▲姜炳錫氏　全州法院檢事から今同新義州檢事として赴任(新義州)

▲安達熊七氏(全南道會計課長)二十四日新任地和順郡に赴任(光州)

▲湯玉麟中將(東邊鎭守使)二十五日生田平北道知事訪問のため來新即日歸任(新義州)

災後の戀(廿七)

上司小劍　挿畫　伊東深水

バラック(一五)

四五丁も走つた思ふと、汽車の速力がだん〴〵緩くなつて、ゴトンゴトンと變な音がしたと思ふとピタリと進行が停まつてしまつた。汽笛がピーと一つ鳴つた。

屋根から急いで來た車掌が、上から音を出して、光多等の乘つてゐる狹い室を覗きつゝ、『ブレーキをどうかしやしませんか。制動機を』とあわてた聲で言つた。汽車のことに何んの知識もないものばかりで、ぼんやりしてゐる人々の頭の上を踏むやうにして車掌はおりて來た。さうして、『あゝツ困るな、こんなことをして。』と叱り付けるやうに言つた。こゝは元來車掌室なのだから、一隅に制動機が備へてある。それへ一人の若い乘客がトランクを背負つたまゝ凭れかゝつたので、機械がトランクに押されて、自然に汽車の齒止めをかけてしまつたのであつた、ガチガチゴチゴチと音させて、車掌は制動機を直してゐたが、『これへ靠つちや困りますよ。』と言ひ棄て、すぐまた屋根へ駈け上つてあたふたと行つてしまつた。トランクを背負つた若い男はベソを搔いてゐた。降るなと言つても疊一枚敷きぐらゐのところへ十幾人が詰込まれてゐるのだから、自分は踏らぬやうにしてゐても、押されてはつて制動機に凭りかゝる。自分に其の方の知識があつたら、先刻車掌のしたやうにして直すなり、また要部へ觸れないやうにするのだけれど、もう日が暮れかゝつて、薄暗がりに見る機械はどこがどうなつてゐるのやら分らぬ。何だか恐ろしいものゝ傍へ立つた自分の不運をどうしやう……とでも言ひたげな顏をしてゐた。

制動機が直つたので、汽車はそろ〳〵動き出したけれど、どうも初めのやうに運轉が滑かでない。殊にこの車室の眞下からは、キイキイキイと、車輪が車軸に軋る音がする。

『心棒から火が出ますよ。』と、窓の側にゐた人は、驚きの叫びを揚げた。

『それや大變だんべえ。心棒が折れたら危ないぞ。』と、他の一人が言つた。

『きつと次ぎの驛で下されるね、この車室は駄目だと言つて……』

『折角命がけで乘つたのに、一丁場で下されちや仕樣がねえな。』

『でも心棒が折れて、顚覆るよりはいゝだらう。命あつての物種だからね。』

そんなことを言ひながらも、人々の眼は自然にトランクを背負つた若い男の方に向いた。

『どうも、こんな場合に、一人の爲に大勢のものが迷惑するやうなことをされちや困るね。』と、露骨に攻擊の言葉を若い男に向けるものもあつた。

『どうも濟みません。ぼ、ぼ、僕はこの次ぎの驛で下りて諸君に謝罪します。』と、若い男は興奮した顏子で言つた。

『そ、そ、そんなことをしなくてもいゝでせう。何もわざとしたといふんぢやなし、誰だつて、あなたのところに困つたら、其處に降らずにやゐられませんや。狹いところで押し合つてるんですからね。わるいと言や、みんながわるいんです。』と、慰め顏にいふものもあつた。

其うちに汽車は王子に着いて、檢車手が眩しく光る燈火を附き着けつゝ、車軸の檢査をしてゐたが、『ずゐぶん發熱してるが、まアいゝだらう。これ一驛だけ坑くにや大變だからね。荒川の鐵橋からでも落つこちたらそれまでだ。』と言つてるのが聞こえた。

俳誌『岩衣』改稱

オール朝鮮の俳人の要求によつて計劃された俳誌は愈々二十八日には出來上る豫定であるが此の俳誌は今日迄『岩衣』と云ふ名で進んで居たが創刊と同時に『長鼓』と改めることゝなつた(理由は同誌の創刊號に揭げてある)新裝を凝らした『長鼓』が新春早々机上に運ばれた時、讀者諸君はどう感ずるであらうか。必ずやその欲求の大部分を充たし得られることと思ふ。

讀者

▲削減に削減と愼重に愼重に、過少の復興豫算を提出したる政府案に對し、削減的の態度を決定したる政友會は國家を思ふの謂にあらず。國家を翻弄したるものに非ずして何ぞ。(駒方八郎)▲江景市民よ朝鮮三大市場なれと云ふより公樂的の旅館の改良を進行しては如何(公州民)▲毎夜寢入後戰同便所に行く癖がついてゐたのが元山淸水湯の新設溫泉に入浴以來治りました お困りの方試みて御覽なさい(井手生)▲漢江に大同江に熱血みなぎる若人の活動すべき活舞臺に展開されんとして居るスケートの優劣を競ふ大會は何時でせう據へ各新聞社!體育會!(山口縣口町田村)▲明年一月十五日漢江で擧行されます(係)▲洋畫家高木背水先生の住所御承知の方は(へ初步生)▲市外往十里電車終點です(係)

南柯　忘年俳句會

東京本社の震災被害ため機關誌の休刊中例會をも廢してゐた南柯の京城支社は小谷津芳郎氏の後を繼いで吉澤帝史氏が支社長たるべく決定、庶務は專ら長瀾飛骨、横山柯子兩氏が引受けることゝなつて益々復活すると同時に二十三日の夜支社長更迭披露を兼ねて忘年俳句大會を『不老閣』で開催した。流石に多くの會員を有してゐるだけに近頃にない盛況、作句互選後は型の如く披講を終り高點者へ記念品を贈つて散會したのは午後十一時頃であつた。

十一點

冬草や吹晒されてある土管　抱二

八點

校舍の小春此處に獨樂打つ　左人

七點

冬草や肥溜見えて畑低し　十字樓

火を焚いて下る舟あり冬の川　古楠

六點

石階の崩れ久しや冬の草　番茶

冬草の陽に歩ませて馬診せし　黄耳

冬ざれや庚申堂の古扉　抱二

冬草や川風寒う日の落ちる　同

五點

卓上に女名刺や水仙花　飛骨

胼の手をかさ〳〵と揉む風日哉　泉園

胼ぎれし女風呂の終へに兎　靜花

冴ゆる夜や白衣の一人默し過ぐ　柚浦

大霜を灯りて朝の電車かな　芳郎

降太く酒客送りぬ冬の月　南堂

襟後の上なる耳の紅さかな　番茶

寒月や吹きさらされし田舍町　楚南

四點

抽斗に何日の小錢や長火鉢　帝史

煤掃いて心明びく湯に浸る　同

冬草に風あれば沙ど雲なりし　同

胼の手に風乾を吹く痛み哉　同

三點

たま〳〵覗く鶏舍に冊冬の草　泉園

冬雨や栗屑捨てたる廚口　稀畝

日だまりの土堤に根深し冬の草　左人

水車まだ師月のある氷柱哉　同

積藁の落つきまだし夕霰　番茶

乾鮭や戸隅埋め行く吹き砂　柯一

病む久し冬草に親しき哉　松華

懷炉入れて濁ひもなき歩み哉　芳郎

鉈それて石に火花や枯菊　泉園

胼藥つけ終へて故鄉の母へ文　同

風の荒壁とほす尖りかな　吐虹

胼の手に滑物石の重さかな　耕牛

旭あたるや霜少し持つ冬の草　番茶

胼の血の滲む手に糸紡ぐ居し　日和子

鵯の巢に殘る陽や冬木立　紫雲

乾き切りし松毬拾ふ小春哉　抱二

靜けさの町となりし凩の夜　古楠

照りゆとる日の冬草の善政碑　左人

寒月や餘る餘もなき桐畑　澄水

冬草のそこはかとなき鳥の影　槐水

病む人の夜の息白き布團哉　松華

最上醬油　おいしくて良く賣れる
キツコースギ　杉　高
本月廿日迄
割引券附大賣出し
最寄酒醬油店で御買上願ひ升
仁川港　高杉釀

李王職御用　模範　全乳　總督府醫院御用
太正獸醫肥育場主場
東亞牧場(電話二ヱ番)

株式會社　山口銀行京城支店
京城府黃金町二丁目
電話本局八五八・一五八六
資本金五千萬圓　本店大阪市

仁川　佐藤病院
院長ドクトルメヂチネ　佐藤小五郎
電話四〇九番
入院隨意

發動機製作所
超デーゼル　小型發動機
本機はマグネートを使はぬから故障は起きない
一馬力一時間燃料代僅に三錢七厘……保證付で一年間は只になる
一馬力半　二馬力　三馬力　五馬力　八馬力
出張所　京城府黃金町日本生命ビルデイング
仁川府濱町四番地　仁川造船鐵工所
電話長三二八番　振替京城九七五九番

此の機を利して虚禮を廢止せよ

物品の贈答に依つて生きる交情ならば寧ろ破棄せよ

三輪田元道氏談

私共の生活改善同盟會では夙に虚禮廢止を叫んで居らるゝ **虚榮的** 贈答を止めて以て有意なる時間と財物とを消費するの愚を習さぬやう總ゆる機會を利用してこれが撤廢を計りつゝあつたのであるが今日此際この重大なる國家的難局にあたつては一入その聡明なるを痛感するものである歳末の贈答 **贈答は** 結局お互に自らの必要とするものに非ざるものを遣り取りするに過ぎないで然もその贈答は體裁に囚はれ周圍の力に支配され習慣的にこれを行ふに過ぎないから物質は意志の發現としてのみ價値あるものであるのにその内に包藏さるべき精神は殆ど閑却の姿となる以上結局それが無意味なることは明かな事實である重要なきが故に **虚禮と** は云ふのである一四の鎖が繼り繼つて最初の家へ來た時は既に腐敗してゐたといふ例は深刻な皮肉を含んだ痛語ではないか我々人間同志の交渉はそんな淺はかな事實を以て繫がるべきではない歳末の贈答や年始の禮物を以てしなければ斷絶する様な交情ならばそれは寧ろ **斷滅と** するの優れるに如かざるものである此意味に於て私は是非共虚禮廢止の實を舉げ我々の生活から無意味なる贅費をはぶき以て緊張した充實したそしてシンプルな生活を營まなければならないと思ふのである

子供洋服に必要な知識

日本新裝普及會 東あき子

(上)

この度の大震災に於いて、日本婦人の服裝といふものは、さあといふ場合に、どれだけ動作の自由がさまたげられるかと云ふ事が明かに分つて參りました。長い袖重い裾の爲めにみすみす莫大な數の **人の命** まで失つてしまつたといふ實例を見ました、して見ると平生でも常住坐臥にどれ程の不便と不自由とその勞費とに價して居たものであるかと云ふ事に思ひ至らずには居られません。これを機會として全く洋裝ばかりに改められた澤山の婦人方が御座りますが、併し多くの方々が洋裝の方が和裝に勝れてゐる事を知りながら急にその長い歴史と習慣とを捨て兼ねて居られますが然し **お子方** には非常な勢ひで洋裝が流行して參りました。最も子供の洋服はこの三年來めざましく用ひられ初めて居たのでありましたが大震災以來は殊に痛感した必然の要求にせまられての事と思ひます。最早見榮や、體裁や、一時の流行ではなく、實際問題になつて來て居りますから、凡てのお母さん方はどんな形の洋服が好いの、どんな **地質が** 丈夫で安いのどうすれば衛生に適ふであらうかと云ふやうな事に就て十分の知識を得て置いて、愛兒の爲にその體育上から又衛生上から是非とも適當な洋服を選んでやらなければなりません。さて子供洋服の需要が却々殖の手で簡單に斯様に盛んになつて參りましたのに、今の處では **洋服屋** の方にも一般婦人の方にも洋服については非常に幼稚で、手數をかけ立派なものにしなければならぬやうに考へて居ります。つまり一々洋服屋に寸法を計らせて注文し、それを流行の形にこしらへ、澤山の襞を取るとか、リボンやレースをつけるとか、緑飾を入れるとかして、比較的高價な立派なものを作つてしまひます。でありますから、簡單で **輕快で** 安價であるべき筈の洋裝が立派で美しい高價なものになつてしまふのであります私は米國に六年ばかり居りまして洋式衣服の研究に没頭して居りましたが、彼地などでは場所柄とは云ひながら實に簡單で獨創的なものをお母さんが自分で僅な手數をして拵へてやつて居ります

流行界に頭を上げたメリンス

意匠も進歩し値も安くなら

銘仙の流行以上に若向きの方の流行界で勢力を占めて來たのがメリンスである **震災後** は何もかも贅澤なものは一切遠慮されると同時に忘れられて了つて、木綿物や銘仙類の手を拔いて値を安くした變り織などが旺になつて來たのであるそれで今年の冬物はメリンスなどにも工夫が凝つて來、色の取入れも大膽に思ひ切つた大膽なものが多くなつてゐる。 **若向き** はローズ色と臙脂色の系統にいろ〳〵な變化を與へたものが中心となつて今迄よりは色が非常に濃くなつてゐるのが眼に附く。このローズ、臙脂の系統の色に配合されてゐるのが緑と紫の間のやうな色で双方對象して大幅の中に今迄より遙かに **突飛に** なつた柄を構成して、明かに、震災後流行が二流三流の織物の方に趨つて來たことを示してゐる、この傾向は、友禪物にも現れて、色や柄は別として今迄京都に出來る友禪物の大部分が五十回以上の染色工程を經てゐたのが、相當な **上物で** も三十回から三十四五回位に其染色工程が減らされ、工賃を安くして反當りの値段を安くしようとつとめてゐることである、で友禪物の値段は今の所餘り去年と變らぬが、來春位から之等の影響で多少下落してくるだらうと觀られてゐる

授乳のお話

母親の大切な智識

(上)

醫學博士 木下正中氏談

近頃の女學校出の若い母親や上流の家庭では赤ん坊に乳を飲ませるといふ様なことから自分の **容貌が衰へ** ると云ふ様なことから赤ん坊に授乳することを避けたり或はやめたりする人が少くない様であります。しかしこれはとんでもない間違でです、母親が自分の乳を適當な時期まで、つまり生後十ヶ月乃至誕生頃までであるひは子供の發育の模様によつて十四五ヶ月まで飲ませるといふことは決してそれらの婦人が恐れる様に容貌を醜くするものではありません、それはかりでなく母親が授乳するのを避けて居ると **自分の子孫** に其體質がいゝかへれば乳のでないといふ體質を傳へることになつてしまひます、つまり子孫に乳のでないといふ體質を遺傳することになるのであります、その上にそれが數代あるひは數十代續いてゆく中には子孫の體質がだん〳〵弱くなつて婦人でありながら産兒の力がなくなつてしまひます現在 **上流階級の婦人** の産兒數が少いのやその體質が弱いのはかういふことがその原因の一つになつて居るのであります、從つて母親はよくこの點について考へ違ひをしないやうに注意しなければなりません、もつとも子供が四五歳になつても授乳するといふまでもありません、それは母體に悪い影響を及ぼすことはいふまでもありません、それから母親の中には俗にもれ乳といつて乳がぽたぽたもれるのを大層嫌ふ人がありますがこのもれ乳の中には割合に乳の質の悪いものが多いものでありますから注意がよほどかんじんです、むろんその中にはほんとうに乳が多いためにもれるものもありますしまた乳の出るのを **調節する乳首** のところにある筋肉がゆるんでゐるためにもれるのも有ますがもしも乳を飲ませて居て子供の發育が悪い様なものはその乳の性質が悪いものと思つて大抵間違ひはありません、それから大體乳は貯めて居るのを飲ませるのではなく吸つて居る間にその刺戟をうけてとく〳〵とでゝくるといふのが特性でありますところで其漏れ乳は一方に漏れるのでそれを補ふ爲めに分泌するのでありますからその場合には母體の身體も弱くなることがあります

毛糸製 羽織の襟の編み方

女兒スエーター

後身頃 二本の針に六十五の掛目を作りへム編を一寸五分位續けて編み初めから一尺三寸程の處まで編む(之が後身頃になる)

袖 絲を切らずに身頃につゞけて十五の掛目を拵へ、一段編み、前に戻りて十五の掛目を拵へ一段反對の方も十五の掛目を拵へ一段へて一段編み之を三回(つまり左右に十五の掛目を三度繰返す)そして四十五までに目を殖やすと之が袖巾となる

袖丈 三寸七分位を山として中央に標印をなし、十二目手前でスエーター編をして二十四目には襟首二十四目を明けますからその片身頃に絲を通して置き前身頃を一寸程編む。次に襟付の方を一目殖やきに一目殖やし襟肩から十二目を殖やした處から下までズツと直ぐに編むそして後身頃と同じにへム編みをする。次に反對の片身頃も此の方法で編む、次に襟三十の掛目を拵へてスエーター編みを十二段次きに表編み五ッ目、裏編み五ッ目と繰返しつゝ一段編みそれから五段目を通して表編み裏編みの上に表編みといふ風に五段編んで二段の市松を拵へ、次ぎに市松の三ッ目にスエーター編みをなし四ッ目で表五ッ裏五ッ後はスエーター編み、之を繰返し〳〵て二つの市松を代る〳〵に通して織り丈けより二寸短いものを編み終りの二寸は襟の編み初めと同様に編み襟付はそのまゝにして外の三方を短編で一廻りする前に編んで置いた袖にカフスを付け袖の編終りの目を拾ひて針を通し裏二つ表二つといふ風に繰返しつゝ四寸位繰編に編み後一寸五分程をスエーター編みにする次に

バンド (帶) 二本の絲で十の掛目を作りスエーター編を二寸程して二尺位の處でボタンの穴を拵へてをきます、五つの目を三段通してをいて殘りの五つ目を三段スエーター編をなし、之にも絲を通してをき別に絲を通してをいた五つの目を片方同様三段スエーター編、次に五つ目づゝ針に通して一寸程スエーター編をして目を減せて止めます。スッカリ編み終りましたら針に短編みをして毛絲を被せた大きな針穴の無い方に縫ひ付けます、最後に襟付と脇腹を止め針で一目〳〵と絲を合せて裏の方からとぢて行きます。袖の方から袖口の四寸程の縁の處まで平にして行けばよろしいが縁の先の平編みの處はワイシャツの袖口の様に表縁を表に返して着るのですから表からとぢを致します

衿 は身頃の山と襟の山とを平に合せ襟の襟付の様に待針を打つて下から一目〳〵合せてとぢて行きます、そして下から約三寸の處で絲を一度止めて切り平に一寸五分程明けて其先はまた前の様にとぢて行きます、此の一寸五分程明けた處へはバンドを通すのですが片側も同じ方法でとぢて行けば之でスッカリ出來上ります。此スエーターは形が上品でございますから色合も上品な高尚な色目のものをお選び下さい、ケバ〳〵した華やかな色に似合ひません、濃いローズかレンガ色が至極結構でございます、御不明の點は御遠慮なくお尋ね下さいませ。

汗愛

和氣に満ちた居昌

慶尚南道居昌郡は本道の最北端に位し全北、慶北と界し地勢高燥開潤一高原を形成し氣候は本道内に於て最も寒く冬季は零下二十度位に下る事もある山であるが土地の割合に豐饒で各種作物に適して居るとの事である。◇

然るに交通が甚だ不便である、鐵道沿線に出るには郡廳から十六里を距る金泉に出ねばならぬし晉州に至るに廿二里もある、大正二年に二等道路の改修によつて稍交通の便を得たけれども尚ほ山間崎嶇の險路に依る個所が多い◇

斯うした交通の關係上郡民との交通が頻繁でないから自然人情風俗に影響し輕佻浮薄の弊風が少く民心一般に質朴純良で美風良俗の擴すべきものも多いさうであるが一面に於て迷信傳說等の因襲容易に脱却し難いものがある、との事である。◇

郡内に居住する内地人は約四百名で其半數は公務又は自由業である朝鮮人は約八萬二千人位で其大部分は農林牧畜に從事して居る。◇

郡廳所在地たる居昌は内地人約三百人朝鮮人約八千人を有し地方法院支廳、警察署公立小學校公立普通學校等あり且つ市場があつて相當繁榮しつゝある、◇

修養團の講演會の折最も氣持もよく感じた事は邑内の内鮮人の間柄が非常に圓滿で和氣藹々たる美風が窺はれた事である。◇

郡守の方漢俊氏が此間の軸となつて居らるゝ事は言ふまでもない事であるが賀來課長や合島署長、福留、川上兩校長等の力も大に與かつて居る事を忘れてはならぬ。◇

又面協議會員に任命された芳川伴内、寺尾滿次郎、李愚亭、章之爽、李斧彬、愼準根、章作淳、李翰九、李鍾九、李洪株の諸氏が面政に對して最善の努力を拂はるゝのみならず一面私的立場に於て融和結合の中心となつて努力して居らるゝ事に感謝せねばならぬ

巖谷小波先生の新作童話『鶴の塔』を明日の紙上より掲載致します

童話 火の粉さん

醫專 大口生

世界中で踊が一番上手なのは誰でせうか……お猿さんでせうか?船頭さんでせうか?皆さん御存知ですか?それは火の粉さんです。火の粉さんは囲爐裏や火鉢等の火の中から、パチパチと言ふ音に伴れて、跳ねたり飛んだりしながら、元氣よく生れて來ます。さうして、あの可愛いゝ眼をして速い足で大勢で打ち伴れて、樂さうに空へと昇つて行きます。◇

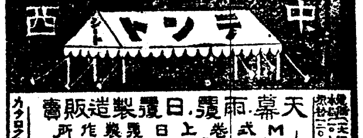
が、火の粉さん達は何處へ行くのでせう……さう、空へ昇るのですね!空では冬になると多くさんの天使達が集まつて、それは〳〵大變に賑やかなお祭りが毎日の様に續くのです。が、まだどうして冬になると空ではそんなに賑やかなお祭りがあるのでせうか!それは斯うです。冬には世界の出來事を降らしたり氷を張らしたりそんな事はみんな冬の天使達がするのです。それで春の天使達は冬には何もする仕事が無いので、多くさん集まつて賑やかなお祭りを毎日の様に續けるのでさうして春の季節が次第に近づいて來るとその賑やかなお祭りは段々と私達の住んでゐる地上にやつてきます◇

さて、火の粉さんはそのお祭りに急いで行くのです。ね、あの可愛い眼をして、はやい足で、大勢で打伴れて、樂しさうに……さうして火の粉さんは空へ昇つて、お祭りの場所へ着きますと、もう今迄の様な火の粉さんでは無いのです。それは美しい可愛らしい小天使の姿となるのです。さうして踊つたり、歌つたりしてお祭りを賑やかにするのです、ではどうして火の粉さんは踊が上手なのでせうか?直に解りますね、火の粉さんは何も心配が無いので樂しいことばかり考へてゐるので、眠としては居られないのです。それでは跳ねたり飛んだりして火の粉さん自身も嬉しいのです。またそれを見てゐる春の天使達も樂しいのです◇

――火の粉さんはなぜ空へ昇ると小さな天使となることが出來るのでせうか?それは何時も元氣がよくて、可愛いゝ眼をして速い足で大勢で打ち伴れて、樂しさうに空へ昇つて行くからです。あゝさうです、皆さんが學校へ行く時のやうにね!、皆さんは、學校へ行く時には、いつも近所のお友達を誘ひ合つて、さうして元氣よく可愛眼をして速い足で、大勢で打伴れて樂しいですね!で、學校へ行くと、まるで火の粉さんの様に跳ねたり飛んだり、大聲で歌つたりするのです。それは皆さん自身でも嬉しいことですし、また先生達も見て喜ばれるのです。◇

だが、皆さん!火の粉さんの中にも隨分と意地悪がをるのです火事の時の火の粉さん達はどうしても空へ昇ることが出來ないで、みんな途中から落されるのですあまり亂暴者ですからね。

――それ!其處に!爐の上に火の粉さんが落ちました。直にお消しなさい!それは空へ昇り損ねた氣の毒な火の粉さんなのです。爐や布團の上に落ちた火の粉さんは皆と一所に空へ昇つて行くことが出來なかつたものですから、直に腹を立てたり、癇癪を起したりして飛んでも無い悪戯をしますからね!


中西テント
天幕・雨覆・日覆製造販賣
京城驛前
合資會社中西テント商會

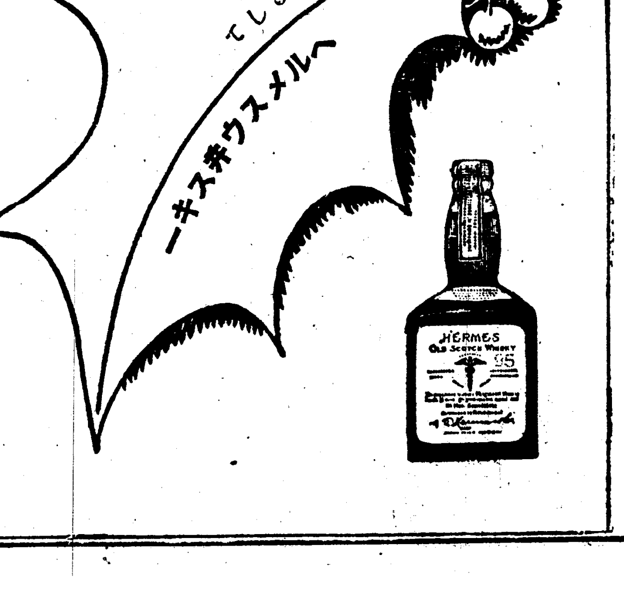
忘年會
御披露
御料理 (御一人前 御酒付)
松 二圓半 御酒二本付
竹 三圓半 御酒三本付
梅 四圓半 御酒四本付
鋤焼 式一二圓半 御料理 御酒三本付
(少人數宴會に限り)
時節柄商談、御集會、御會食に好適と存じます何卒御引立を…
尚女中も揃ひました事を申上げます
本町二 清香園 電話本局 三六番 三六〇番

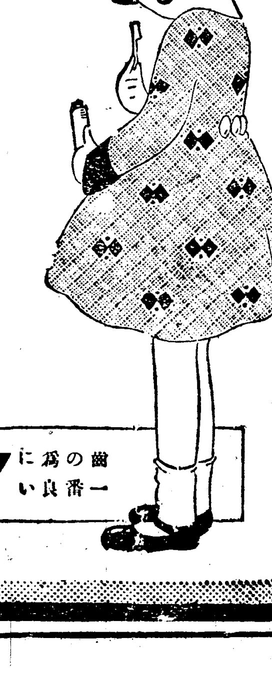
上城酒造場

ホシン胃腸藥
廿錠 五十錢 一圓 二圓

驚クベキ特效藥
酸素丸
[illegible]
腎臓病、心臓病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渇、尿道狭窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不妊症、胃又は腸の病、バセドー氏病
[illegible]
酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

眼科專門
京城若草町(總督府通り新道路中程)
金井眼科醫院
若草町電一五五六
●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中



髭剃りの順序
カテイ石鹸
クラブ洗粉
クラブゼリー
クラブタルカン
歯に有効
口に爽快
品質優良
衛生第一
クラブ歯磨

衛生の歌
國を愛せ歯を愛せ
朝に夕に歯を磨け
白く清く美くしく
心を磨け歯を磨け
歯の爲に一番良い
クラブ煉歯磨

東京帝大が金貸を始める
ドン底生活をしてる人達と親しむ爲に小口十圓位宛

諸外國の各大學では既に盛に行はれて居る「大學殖民」を東京帝大で實行して貧民街にユニバシティエキステンションを行はうとする企てをたてたが今迄ドン底生活者に交渉のない大學生を彼等と知り合ひにする方法として金十圓を最高限度として金を貸し彼等が小口な爲金といふ高利から救つて學生が仲よく彼等と共に研究もし社會事業も行はうといふ企てが此度計畫された、こう云ふ活動は歐米では社會學の事業で實際社會學の研究が中心になつて行はれるのに帝大では社會事業を……事をしたりすることを唯一の娯樂としてゐるのである從つて自ら進んで學問もしやうとか向上しやうとか考へる者は皆無なので教育のある連中に反感を起して時々大學事務所に暴れ込む自由勞働者に先づ金を借してやり集まつて來た處で文學部の學生は日本字やローマ字を教へ工學部の學生は器具とか簡單な裝飾物などの工夫に努力したいと熱心に考究中でセツトルメントハウスが深川に出來次第醫學部の學生其他皆泊り込んで事務を開始する筈である

正月料理の講習を受ける婦人達

東宮殿下
沼津へ行啓

東宮殿下には來る二十九日午前七時三十分……御出門……成らせられ……(東京電報)

聖上陛下御成婚記錄
燒失したので當局は大困り

東宮殿下の御成婚に際して宮内省では今上陛下御成婚當時の行事記錄を參酌する必要があるのは勿論であるが宮内省の古い書類は和田倉門の帝室林野管理局に置いて燒いて終つたので當時の事を知るのに非常に苦しんでゐる(東京電報)

原稿の種とりに覗いた久米正雄氏
來年の總選擧に菊地氏を代議士に出す下檢分?
衆議院千秋樂の雜觀

田さんの怪し氣な大阪投げ出の一幕で妙な氣分をつくつた議場の傍聽席に一これは好い材料な小説家の久米正雄さんがウロついてゐる「これは珍しいコーヒーでものんで一つ話をもらうぢやないか」と無理やりに院内のカフェーへ引張り込む「イヤこれはどうも、僕はね、ある雜誌の二月號の原稿を頼まれて種を仕入れに來たのだ、昨日は……の方を見たが今日は議場の人物といふところだ」久米さんは一寸照れて頭を掻くとエンゲージリングがピカリと輝く「そうね、小説家の議會觀なんて變なものにちがひないが面白いものですなア、總じ議會は……武斷派があるかとおもつたら一向その點は頼はなかつたらチト物足らない樣におもつた そうだあの議場の陣ン中から……コンダクタアの樣な……係の議員さんといふのが……いたいといふ……入つた、若くて美しい……だつた……良三さんなどもその……

九州帝國大學大火
今尚燃えつゝあり

二十六日午后五時十五分九大工學部應用化學實驗室より發火し折柄の北風に煽られ本館に延燒北側東側全部燒失し火は全館を包み農學部も危殆に瀕し火勢猛烈今尚ほ盛に燃えつゝあり(福岡至急電 二十六日午後八時卅分着電)

漢江と睨み競べ
してる氷會社

今年は稀有の温かさに仲々漢江が結氷しない漢江の沿岸と睨めつくらをして居る天然氷會社では語る「本年は約二萬噸採氷した京城に一萬噸地方に約一萬噸を配送貯氷してゐるが本年は夏季に傳染病が尠く氷使用量が尠かつたので氷の賣捌はかんばしくなく約一萬噸を殘してゐる營業成績としては創立以後三年目始めて二千餘圓の純益金を揚たさうである本年も結氷次第採氷に着手する筈であるが去る十五日ぢやちよつと結氷を見たが直解氷し目下二三寸の厚さに凍つてゐるが今四五日極寒が續いて八寸位の厚さになれば採氷する筈である」

廿萬圓問題の光演師
往訪記者に語る

問題の二十萬圓事件で非難の的となつてゐる大谷光演師は二十……日稚川……の爲め……したが……に際し……心配をかけました彼れは……

誤解と猜疑から起つたことですが今更それを繰返したところで却つて擾亂の種となる處があるから沈默を守るの外ありません岡本米藏、石川俊泰の兩氏には迷惑をかけたが何時かは判る時があると思ひます元來岡本氏は大陸的などちらかと云へば山師的な所があるので私の娘素子を託して亞米利加に置いてあるところから彼此くつけて借金の……を言ひふらしたので双方共迷惑してゐます……は元來私の所有に屬するものであるから假令如何に處分しようと本願寺にも信徒にも何の迷惑もかゝらぬ譯ですだれを彼是噂かれてはたまらぬ」と迷惑がつた(金澤電報)

李太王の偽璽を
一枚一圓から三圓位で賣る

慶北慶山郡五村面上岩洞趙南殿(二五)は普天教の信者で近頃各地を徘徊し辭令樣の物を賣り歩く形跡があるので慶山署の特務巡査が內偵中であつたが氏がそれとなく注意中であつたが最近同郡珍良面東草洞に於て辭令樣のものを與へ金を授受した事實を發見し取調べたる處果して李太王の玉璽及び宮內府の印、宮內大臣の印を偽造し辭令を押捺したる辭令及び其偽印を發見したので目下同署に於て取調中であるが大正八年以來繼續的に其犯罪を繼續し來つたもので現在判明したもの丈でも三十二名あり參奉の辭令が一枚一圓乃至三圓で販賣して居る事が判明し尚餘罪ある見込で引續き取調べ中である(大邱)

陰陽連絡線全通

山陰本線三保、三隅、益田間は下りは二十六日午前五時四十二分三保三隅驛發六百一號列車上りは同五時五十二分益田驛發六百四十八號列車から開通し此に愈々陰陽連絡線の全通を見た(廣島電報)

紙幣偽造犯人死刑

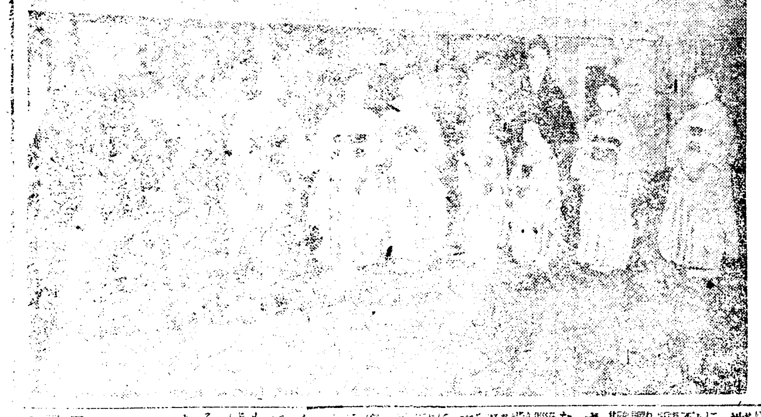
【奉天二十六日發電】英國に於いて朝鮮人と共同で東三省官銀號の紙幣を偽造行使した犯人李俊保(一名……)は督軍公署にて審理中の處二十四日死刑に處せられた

海賊江連事件
運動費の出所判明

海賊江連事件は本年中に總ての公判を見込であつたが……にも同事件に關する運動費の出所が明白となつたので更に審理を續行する事となり參考人として新代議士兒玉右二氏及日本……氏が召喚される筈(東京電報)

盗んで入質
仁川荒しの賊

近頃仁川府內の各質屋に李石三……


少女歌劇『舌切雀』(正月二日から公會堂で開催)

少女歌劇大會

期日 一月二日より四日間(毎夜開)
場所 長谷川町京城公會堂
會費 一圓、學生五十錢、小學生三十錢
主催 京城日報社
後援 ……

護送中警官に銃殺さる

……不逞漢と……を通じた嫌疑で……され新義州……へ押送中……が……の爲めに銃殺された……は取調べの結果……が……に反抗し捕繩を截ち切つて逃走したので……警官が銃殺したものであると云ふ……(新義州)

美術院展が東京で二度の勤め
古畔氏の觀音立像が被服廠跡へ尊に祀らる

地震で壞された第十回の院展は……々廿三日を初日として九段……けた大阪で初めの會を開きまだ東京人にも見せない院展の封切りをしたといふのが同地の人氣を呼んで毎年の同地の入場者の約二倍にも上るといふ盛況振りを見せたが流石東京の大震災が關西人の懐にも祟つたわけか作品の賣約は一點もなく東京に送り返されて……

藝妓の花代
師走は上景氣

十二月中旬迄……一日より二十日迄……花代を……十……本……

富山縣の地辷り

富山縣……村の地辷りは……

上海假政府の教科書
初等教育を統一

……上海假政府……

堺利彦氏
責付出獄
同志三名と共に

共産黨事件に連坐して取調べ中であつた堺利彦氏は同志……雄、田所輝明、中曾根元和、の三名と一所に二十五日午後九時……市ケ谷刑務所から責付出獄した(東京電報)

借金王の擔保拔事件

借金王石井……は懲役一年六月……

文化服
二重生活の七
兩側から考案

……

大ヌクテ射殺

……(大阪電報)

洗濯……

……

演藝案内

喜樂館 ……
大正館 『啞娘と跛男』五巻 『蛇性の婬』全九巻 『孝の輝』全三巻
黄金館 『戀と喜びと天國』六巻 『英雄キッド』六巻
中央館 『吾海軍の威力』全五巻 『平和な村』全五巻 『キッド』全六巻 『本塁打』全五巻

浪花館 京阪落語若手揃大一座 一月一日より

てんかん ヒキツケ他療法無効の人も迷はず切手四錢封入申込あれ……和歌山市……

御園クレーム 皮膚を滑かにする

新藥 アストマトール
苦しきぜんそく・たんせき患者と感冒患者一讀を乞ふ
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見!
ぜんそく、たんせき患者の一大福音!
一回一茶匙(三瓦)の服薬を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり
是非一度の御試用を乞ふ
製造發賣元 鶴原商店製藥所
日本販賣所 鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ(送料弊店負擔)

謝失火御見舞

大正十二年十二月二十三日
平壤若松公立尋常高等小學校

關西病院 吉村博士の診斷

産後から肺病

福岡縣八屋町 重藤醫院で「乾性肋膜炎」

廣島市大手町九 西醫院て「肋膜炎」

廣島縣立女學校前 後藤醫院て「肋膜炎」

遂に有田藥て全快

私は大正十一年一月にお産をいたしまして産後の經過思しく段々治癒の折柄ふと風邪にかゝりなんとなく身體がだるく食慾は減少しその上咳や熱が出て身體は産後の事とて益々衰弱いたしますので福岡縣築上郡八屋町重藤醫院の診斷を受けました所流行性感冒だと申されました爾後數日を經過しているので他の病氣に侵されぬ樣に用心せよと申されましたその後病勢はます／＼不良にて五月に至り乾性肋膜炎だと診斷されましたその時の驚きは大變で産後ではあるしもう全治せぬ者だと悲觀しつゝ種々養生に手を盡しましたその內少しは良い方に向ひましたので十一月廣島に參りまして大手町九丁目西醫院で診察されました處肋膜と氣管が惡いと申され心配で堪りませんで縣立女學校前の後藤醫院でも診斷治療をうけましたが心身はます／＼惡化し熱は三十八度より四十度を上下する事連日續に四月五日に關西病院にて吉村博士の診斷の結果肋膜と肺が少し惡いと申されましたこれまでに色々治療を受けて居りながら病氣は次第／＼に惡くなるばかり今亦博士が肋膜と肺が惡くなつてゐるとの事で愈々死を覺悟してゐました處ある日病院で患者の人より話に有名な有田ドラッグの肺病藥で澤山の人が全治してゐるから是非服用して見よと親切に申されましたのでもうだめだとは思ひ乍らも西横町有田專賣所へ參り（私は其時重態で熱四十度上下を申し出來ず良人が參りまして）主任より種々の病理や養生法を親切に承はり尚澤山な市內の全治者を御紹介下さいましたので暗夜に燈火を得たる如く若し此藥で治らなかつたらもう藥は死ぬまで呑まぬとまでの大決心を以て有田特製治肺劑十圓有田血液素四圓を揃へて二週間分を頂きその日から關西病院の藥もやめて一心に服用いたしました處不思議にも服用三四日目より熱が追々少く五日目には三十八度より四十度を下らなかつた熱が三十七度まで下がり食慾もだん／＼進む樣になりましたので今更蘇生の思ひにて一心に服用しました處漸次に咳もたんもなくなりさしもに衰弱してゐた身體も血液素の御陰で毎週體重に殖く目方や血色が增し八週間連服の今日では以前に數倍の健康體となりました死の境より有田の藥の力に依つて一命を救ひ出され誠に感謝に堪へません厚く御禮申上ます私と同じ樣に世の中には此病の爲に隨分苦しんでゐられる事と思ひます人助けの爲に私が有田藥に依り全治しました經驗談と全治寫眞を添へて送ります

廣島 市千田町二丁目高等工業學校裏 全治者 藤原こつる

肺病者の療養には何んな所を選ぶ可きか

一、生れ付丈夫なものは高山療法や長期航海もよいが、虛弱な者は溫暖にして殊に風を受けざる所で美食せよ。

一、發熱なきも病勢の稍進んだものは高地亦は乾燥溫暖な海濱がよい。

一、增惡したる病勢の一旦休止した者は高山か又は溫暖な海濱で出養生するがよい。

一、蛋白尿病、糖尿病、肺氣腫、の併合せる者は高地氣候を避けて海濱の乾燥溫暖なる所を選べ。

一、病勢の如何に拘らず高熱のある者は其居宅か近傍で靜養するがよい、末期で高熱ある者は勿論居宅で養生すべし。

一、無熱の肺尖加答兒であれば、別に轉地の必要なきも慢性にして稍進みたるものは溫暖な多期療養所がよい。

乾性肋膜炎の再發 家人が騷ぎ出して有田藥を

貴商會益々御隆盛の段賀上奉存候、小生事賣藥を業とするものに候、從而日常生活も至つて不規則に流れ易く爲に年少時代には健康なりし身體も漸次衰弱の傾向にて殊に大正九年秋頃より右胸部に微弱なる疼痛を覺え候、偶草津醫師の診斷を受候處乾性肋膜炎との事今更の如くに打驚き服藥を續け候、內氣分の良きに委せ近郷に旅行等を爲し繪筆に親しむ事の出來得る樣相成申候、然るに十一年四月頃より不圖した風邪が因を爲し再び前年の徵候と殆ど同じ容態に感じられ候ひし、當時職業上非常の多忙時に有之候折柄とて碌々服藥をも爲さず打過ごし旅行先にて僅かに賣藥により鎮熱咳嗽等を止め居り候事とて病勢は一進一退と進み行く事今日より思ふときは寧ろ大膽とあきれ居り候、然るに本年六月長き旅より歸宅致し候處家內の者は容態の容易ならざるに本人よりいたく打驚き候有樣にて、殊々友人の勸告もあり秋田大町一丁目有田專賣所に赴き今日に至る經過を無遠慮なく御話を申上げ候處懇切なる御注意と養生法等承り早速有田特製治肺劑十圓と有田血液素四圓を求め服藥一週間後には實に氣分の輕快さを覺え得て樂觀も稍く持てる樣感じられ引續き秋田有田專賣所にて一週間分を頂き服藥中職業の關係上旅行の止むなきこと、相成り專賣所主任の御意見に依き船川港町に赴き候早速歸宅すべき豫定も海岸の事とて極めて病體によく一週間分の藥も殘り少くなりし折柄船川町驛前に設立中の有田專賣所を見、同所主任に拜眉御意見を伺ふに是亦懇切に病理衞生法等到れり盡せる點に力を得て連續五週間前後七週の服藥にて流石根强き病魔も茲に全く治癒するに至り候事一重に『有田劑』の有効新鮮唯一其者の力に他ならず愉快に繪筆を走らす事を得候事何を持つてか此に報いんやを知らざる次第に御座候、一入此悅び記念の寫眞に御座候、別包は全治を包む事能はず何卒御多忙中恐縮に候へ共此の記事を宜新聞に添へられ度切望懇願申上ぐる次第に御座候

秋田 縣南秋田郡船川港町驛井政雄方 小林來風

小林來風氏

風邪が基て肺病に

高原吉喜氏

私は本年八月頃より風邪が基となつて、胸に痛みを感じ、何となく體がだらしなくなり、吳市中通り四丁目小山醫師に診察を受けました所肺尖加答兒といはれましたので、色々と養生したけれどもその効もなく、吳市中通五丁目の有田專賣所で有田特製治肺劑（十圓）と有田血液素（四圓）とを服藥し、只今は痛みも去り、元の元氣になり、七週間分にて全治致したる御禮旁々同病者の爲に寫眞相添へ御通知申ます

廣島 縣吳市和庄通一丁目七五 全治者 高原吉喜

新聞紙上を通じて同病者にお知せ致します

私儀本年五月十四日頃より病氣に罹り、日增に重くなる許り遂に家事も出來さるやうに相成りましたから、嘉穗郡伊岐須新町淺原病院に診斷を受けました處、肋膜炎といふ事でありました、本籍地久留米市田町尾關病院にて診察を受けた處、矢張り肋膜炎と仰せになりました、その後服用致し色々他に於て買求め服用致し居りましたが、或知人が飯塚向町の有田トラッグに非常に能き藥があると勸めてくれましたから、同店に參り、有田特製治肺劑（十圓）及び有田血液素（四圓）を買求め、三週間分を服用しました處意外によくなりました、その後引續き二週間分服みましたら、いよ／＼身體丈夫になりまして、只今何の仕事を致しましても苦痛はありません、嬉しさの餘り御禮を兼ねて同病者にお知らせ致します

福岡 縣嘉穗郡二瀬村伊岐須 井手タケ 三十三歲

全治者 井手タケ子

京都大學病院で肋膜炎と診斷

私の娘は本年五月上旬より風邪が原因で日に增し身體が衰弱するので當地の大學病院で診斷を受けました所、肋膜炎と診斷され大學にて二ケ月程治療致せし時、新聞紙上にて有田藥の有効なるを知り早速と、東洞院七條有田專賣所にまゐり養生法の說明を聞き有田治肺劑十圓と有田血液素四圓とを一週間分買求め服藥致します內に効力現れ引續き六週間分の連服で全治致し念の爲め大學病院へまゐり、健康診斷を受けし所、何處も惡い所とてなしとの事にて非常に喜んで居ります、尙健康體となりました嬉しさの餘り同病者にお知らせ致し度、寫眞を添へて御禮申上候　敬白

京都 市西洞院五條下ル 全治者 小川とみ子 十一歲 親權者 小川正三郎

小川とみ子

氣管支加答兒から肺尖加答兒に

私は本年三月頃より身體の工合が惡いので、山形市新築江波氣醫院で診察を受けました所、氣管支加答兒と肺尖が惡いと申され、又旅籠町西野醫院の診察を受けましたが、矢張肺尖加答兒と診斷され、悲觀して居りました所、有田藥の有効なる事を知り、山形市旅籠町有田專賣所にて、有田コール（八圓）と有田血液素（四圓）とを求め服用せしに日增に身體の工合が善く、連續六週間の服藥で全快の喜びを得る事が出來ました、是れ偏に有田藥の効果と深く感謝して居ます

山形 縣東村山郡千歲村長町 全治者 前山幸友 母 前山はるの

全治者 前山幸友氏

日本赤十字病院で肋膜炎と決定

私の娘は本年三四箇月前から何となく心身に倦怠を覺へ氣分も勝れない樣子ですから一度醫師に診察して戴いてはと思ひ早速日本赤十字大阪支部病院で診察を乞ふた所肋膜炎と診斷せられたので實に驚き專心養生をさせると、注意してやりましたが身體は日に日に衰弱する一方でした、丁度其の時朝日新聞で有田治肺劑で同病者が多く全治せられし廣告記事を思ひ出したので一度服藥させて見樣と思ひ、早速船津橋有田專賣所に行き御尋ねした所、色々と御親切に病理の御話や養生法を受け先づ有田治肺劑十圓と有田血液素四圓を一週間分買求め早速服藥せしめた所、不思議に一週間後の經過良好で、これならばと思ひ八週間の連服で心身平常の如く復せしを以て再び赤十字病院に行き醫師に診ていたゞきし所、最早全快致したとの事で私共の喜びは一通りならず、これ皆有田治肺劑の御蔭と厚く感謝して居ますと共に斯かる特効藥あることを世の同病者の方々に御紹介致します

大阪 府鶴橋町豬飼野九一六 全治者 藤原泉子 親權者 藤原秀松

藤原泉子

吳海兵團に入團中胸部に刺痛を感じ出した

私は本年廿二歲の青年でありますが、性來至つて健康でありました故、身を海軍々人に志し、大正十年六月一日吳海兵團に入團致しての志望を達せしことゝて、大に喜び、服務致して居りましたが十一年三月頃より何となく身體の工合惡く、時々右胸部に刺痛を感ずるやうになりましたので、吳海軍病院の軍醫に診察を受けし所、肋膜炎とされて大に驚き、同年四月入院治療に努めました、お蔭で經過良好にて七月退院、再び軍務に服しました所、九月には又々再發、今度は右胸部に故障を生じました、龜配病院に再入院の已むなきに立到りました、入院後の成績は良好なりしも未だ全治までにゆかぬ內に、本年四月十七日病氣の故を以て遂に除隊歸鄕を命せられました、將來的悲觀の內に歸鄕後六月一日より山口町湯田岡山醫師の治療を乞ひ通院せしも、養生捗々しからず、その後種々の醫藥も服用致しましたが、更に面白くなく、最早思案に盡きて悲觀致しておりました、偶々新聞廣告にて有田藥で全快者の多きを知り、早速山口米屋町の有田專賣所に行き相談致しました處、同所長の親切な病理論や、養生法を承り、大に力を得直に有田特製治肺劑（十圓）と有田血液素（四圓）とを買求め、服用せしに、二三日目より、食慾進み身體の工合もよく、一週間にして驚く可き効果を認めました、その後一層信賴して連服致せし處服藥四週間にして全く治癒、以前に勝る體格となりました、海軍病院の入院中體重十二貫二百の體重は只今十四貫五百となり、この寒中にも拘らず益々元氣で暮して居ります、之れ全く貴商會のお蔭と家內一統大に喜び嬉しさの餘り全治後の寫眞を添へて御禮申上ます

山口 縣吉敷郡大內村字矢田二二 溝部秋一

全治者 溝部秋一氏

八十三歲の老婆と七人の家族を抱へて肋膜炎に

私は强健を誇つた身でしたが本年五月中旬風邪に罹り、夫れ以來身體の工合が惡く、熱もあり、盜汗もあり、又胸痛も感ずるので炭坑病院で診察を受けた處肋膜炎との事に、非常に驚き尚幾春別市街地の石井先生の御診察を乞うたが、同じ診察でした、之は大變と、以後一心に醫師に依り又養生にも努めましたが、咳や痰が多くなるばかりでした。且八十三歲の老婆と七人の家族を持つ私は、心配と共に日々生きた心地はなかつたのです、その內有田ドラッグの藥が良いといふ事を盛んに人から勸められるので、物は試しと思ひ早速弟をして岩見澤町の有田專賣所から有田特製治肺劑（十圓）と有田血液素（四圓）とを各二週間分買求めさせ、尙病氣に關する色々の注意を委しく、敎へられたので、その通りにして服藥しました所、三日ばかりは血痰が盛んに出て、咳が止め度もなしに出たので、實に閉口して、有田專賣所へ照會しましたが、五月頃より非常に快方に向ひ不思議になる一方で、四箇月も患つた大病が僅に二週間分の藥で快方に向ひましたので引續き服藥して、只今では全治しました一家一同蘇生の思ひがして、此の藥効の卓絕なのには驚いてゐます今は寫眞の通りになつて、元氣もつき、炭坑で働いて居りますが嬉しさの餘り寫眞を添へて、お禮申上げる次第であります、何卒新聞に廣告して世の同病者にお知らせ下さい。

北海 道空知郡歌志內村坂炭坑五五號 小林八十吉

小林八十吉氏

商會の肺病相談所

有田トラッグ 會主 有田音松

肺病が醫藥のみで癒るものでなく靈肉一致の合理的療法に依らねばならないとは、予が率先して之を唱道したのであるが此主義方針に基いて、商會の各專賣所には肺病相談所を設けて、各專賣所主任に其病理、養生法等を研究せしめ、治病本位に基く、理想的合理療法を、宣傳普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其徵候のある方々は、藥を買ふ買はぬは別として、兎に角一度、專賣所の相談所を訪問御利用されたい

我商會に於ては、內務省衞生局編纂の『國民と結核』を、內務省衞生局より仲介宣傳せんが爲め、全國の商會專賣所に配本備付けあり、一讀して『醫藥にのみ賴る勿れ』の所以を知り完全なる治療法をとられたし。

血の枯渇る人に血の殖える 有田血液素

有田血液素の特色は如何なる胃腸の弱き人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解し、それが血となり直に血管中に運ばれ全身の滋養となるのである。論より證據 有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を驗はすのである。

（一）顏面蒼白の人は直に顏色等に血色を驗はす事

（二）體重の增加する事

（三）血液增加するを以て精力を增す事

（四）冷性の人は身體に溫味を增す事

その他病後產後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、肺病肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液素である尙ほ本品有田血液素は補血劑として有効なる主成分Haemoglobin（ヘモグロビン）が如何に多量に含んであるかに就ては內務省衞生試驗所分析表に依りて知るべし（寫眞に添付）

尙坊間販賣せる滋養品は澤山にあるが商會發賣の有田血液素の如く百匁中八十五匁强の血液素を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。因に定價四圓

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 有田ドラッグ 大阪市南區三休橋北詰 電話船場 一六一四番 二三四四番

關東發賣元 有田ドラッグ 東京日本橋區通四丁目 電話本局 一〇七七番 三三八四番

滿鮮發賣元 京城南大門外 有田ドラッグ 電話龍山二五六七番

京城府南大門外　黃金町電車通　鐘路四交叉點　龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町　木浦榮町　麗水　浦項　水原　鎭南浦三和町　平壤郵便局前　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町

滿洲　安東縣四番通　大連磐城町　同若狹町　旅順市敦賀町　沙河口京町　奉天松島町　撫順高砂町　鐵嶺數島町　長春東一條通　哈爾賓傳家甸　營口永世街

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

有田ドラッグ全國及海外專賣所所在地

大阪　三休橋北詰　心齋橋筋本町　道頓堀二井戸　千日前大融寺東　天神橋筋二　京町堀停留所　松島千代崎橋　花園橋電停前　西九條驛前　阿部野橋南

近畿　京都三條京極　千本中立賣上　七條驛前　四條堀川　新道通丸太町　伏見平野屋町　大津丸屋町　彥根土橋　奈良下三條町　高田驛前　和歌山本町二　新宮馬町　田邊榮町

山陽　神戸生田踏切　楠公前交叉點　永澤町停留所　御影停留所　兵庫御崎　西宮東口　尼崎驛前　明石驛前通　姫路博勞町　高砂細工町　山崎富士野町　相生海岸通　洲本外通五　岡山西川橋　同京橋　西大寺本町　倉敷驛前榮町　玉島仲戎町　笠岡仁王堂　津山材木町　宇野新道　福山舟町

山陰　萩魚屋町　福知山廣小路　舞鶴上本町　豐岡驛前　鳥取二階町　倉吉瀨崎町　米子道笑町　境本町二　松江新大橋　木次八日町　安來登記所前　大田殿町

四國　高松百間町　坂出驛前　丸龜通町　觀音寺茂木町　松山千舟町　今治川岸端　宇和島鶴島町　西條　三津　大洲　八幡濱大黑町　德島中通　小松島驛前通　撫養　高知材木町　須崎町

九州　博多吳服町　門司櫻町　大里　小倉室町　戸畑　八幡市通町　折尾驛前　若松中川通　直方　中間　飯塚向町　伊田　添田大正町　金田　二日市　甘木　久留米　羽犬塚　吉井　柳河城內町　大牟田有明町　佐賀白山町　小城　唐津大石町　伊萬里　武雄　鹿島　長崎　佐世保　諫早　島原　大村　早岐　熊本上通一　八代　人吉　水俣　鹿兒島東千石　川內平座通　出水　都城　宮崎　延岡　大分　別府流川通　中津　日田

中京　名古屋榮町七　中央市場前　熱田傳馬町　千種古井坂　岡崎能見町　蒲郡　豐橋大手通　新城　一ノ宮大門町　古知野　犬山本町　小牧町

北陸　富山市袋町　魚津　高岡　福光　新湊　伏木　金澤香林坊　小松　山代溫泉　七尾　福井　武生　敦賀　小濱

信越　長野石堂町　松本　上田　諏訪　伊那　新潟古町　新發田　三條　長岡　高田

東海　平塚　沼津　三島　吉原　靜岡　濱松　伊東　下田　江尻　岐阜　大垣

東京　日本橋通四　牛込神樂阪　三田警察署前　神明町車庫前　四谷新宿　品川　北千住　板橋　南千住　中澁谷　大塚新車庫前　五反田　八王子

關東　川越　熊谷　本庄　高崎　前橋　桐生　太田　足利　栃木　甲府　水戸　千葉　佐原　茂原　北條

奧羽　白河　郡山　若松　平　福島　仙臺國分町　石卷　陸前古川　遠野　盛岡　一ノ戸　米澤　宮內　長井　山形旅籠町　新庄　酒田　鶴岡

北海道　函館　小樽　札幌　旭川　室蘭　岩見澤　夕張　帶廣　釧路　根室　網走　野付牛

樺太　大泊　豐原　眞岡　落合

朝鮮　京城南大門外　黃金町電車通　鐘路四交叉點　龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町　木浦榮町

滿州　安東縣四番通　大連磐城町　同若狹町　旅順市敦賀町　沙河口京町　奉天松島町　撫順高砂町　鐵嶺數島町　長春東一條通　哈爾賓傳家甸　營口永世街

沖繩　那覇久茂地町

臺灣　基隆街濱船頭　新竹街本門　臺北新起町　大平町四　臺中新富町三　嘉義驛前通　臺南大宮町　高雄山下町一

支那　北京前門外　天津北旭街　濟南普利門外　青島新市場通　上海環龍路　漢口日本租界　香港仔

米國　布哇ホノルル、ホノカア、ヒロ

京城日報
(十頁[illegible])
本紙 毎號壹錢[illegible] ▲壹ケ月郵稅共前金一圓[illegible] ▲參ケ月同[illegible] ▲六ケ月同[illegible] 郵券代用一割增
廣告料 五號活字詰一行[illegible] ▲二號[illegible] 七行詰同[illegible] ▲四號拾字詰同斷
發行兼編輯人 澀谷長次郎(?) 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光長[illegible]番 振替京城三〇〇番

議會開會詔書 二十六日公布さる

【東京電報】第四十八帝國議會は廿五日を以て成立を告げたるより廿六日官報を以て左の詔書を公布さる

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十七日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

攝政名

大正十二年十二月二十六日

各國務大臣副署

無電密約暴露 米國フエデラル會社と支那交通部との間に於ける

【北京電報】廿五日無線電信に關し米國フエデラル會社と支那交通部との間に秘密の追加契約あること暴露した此密約は本契約に從る六ケ月千九百廿一年七月一日北京にて締結されたもので條文六箇條より成り要點左の如し

一、建設總額は一千三百萬弗從來發表されたるものゝ約二倍以上で其の半額はフエデラル會社が現金で出し殘額は交通部の債券として米國のみが全部引受くる事

二、債券は二十箇年据置なれば此の間無電は事實上米國の所有を意味す

三、債券發行儀式に於て米支合同の名の下に米國の獨占權を認めると言ふのである

全聯邦共産黨會議

【莫斯科廿四日發電】一月十四日から全聯邦共産黨會議開かれるが之は來るべき共産黨大會に對する準備會議であると

吳氏の歸京を促す 吳氏頑として聞き入れず

【北京電報】交通總長吳毓麟氏は總統の命を受け二十四日天津に赴き天津病院に衆議院議長吳景濂氏を訪ひ北京に歸られん事を乞ひ若し歸らば高内閣は辭職せしむべしとの條件を提出せしに吳景濂氏は『余が歸らざれば國會は開かれず策を以て予を北京に誘き寄せんとするものなり』と答へ頑として肯かざりしと

朝鐵が前山氏の如き非紳士的人物に見込まれたのが抑々の誤りでと 席を蹶起て、退場した一株主憤慨して語る

【東京電報】朝鮮鐵道會社株主總會の當日(二十四日)斷然席を蹶つて退場したる有力なる一株主は語りて曰く『今回のことは我々が紳士であり反對派の諸君が紳士でないと云ふ一言を以てすれば、萬事御判りになるだらうと思ふ抑も總會の暴狀は何うであるか我々は失禮ながら百九萬票の内七十餘萬票を有して居る、前山君の一派は二十餘萬票で我々の方が絶對多數を制して居る而して我々が始めより力を以て解決する方法を講ずれば斯くの如き不體裁な結果は見なかつたであらう、前山君一派は鐵に(合併前)中央鐵道乘取りの魂膽を以て中央鐵道の株を買占め多年同社に功勞ある佐藤潤象君等を追ひ出し鈴木寅彦君を專務として据ゑ而も前山君は總會當日議長として臨んだが之は當日の總會を始めより混亂せしむる計畫で現に投票に依る役選擧人の名を謄寫板にして持つて居た位である彼等の計畫は斯の如く而して紛擾の結果株の値下がりを見たとき一擧にして買占めた者共し絶對多數を得て朝鮮鐵道を我物としたい魂膽であつたことは火を睹るよりも瞭かである尚東京信託社長たる前山君が今日迄銀行會社に關係し其銀行會社が何れも非常なる窮狀に陥つた歷史を顧みれば彼等の圖する處は推察に餘りある、斯くの如き銀行會社荒しに我朝鮮鐵道が見込まれたのは災難であつて我々は飽迄決心を以て朝鮮の利益、朝鮮鐵道の利益の爲めに斷乎として彼等に反對し同志を糾合し議法の許す處に從つて近く臨時株主總會を開き對抗するつもりである唯我々が紳士として彼等を欺選した爲め彼の陰謀に於て票決に破れたのは實に朝鮮にある同志に對し申譯がない次第である

不可解なる松井氏の態度

茲に最も奇怪なのは當日監査役として松井民治郎君の採つた態度である同君は多年朝鮮に在つて朝鮮の實狀を熟知し釜山を知らない樣な株主とは少しく趣を異にすると思つて居たのに當日自己の監査役たる地位に依つて株主の白紙委任狀三十餘萬株の票決權を行使する地位に在るを奇貨とし投票に參加するの意思を表明したのは卑しむべき委任狀を提出した株主の意思を代表したものであらうか現に總會の紛擾の報を聞いて驅けつけた株主の内には委任狀を撤回して松井君等とは反對の意思を表明したではないか朝鮮に在つて眞に會社の利益を願ふ多數の株主は松井君の輕薄なる態度を何と思ふか聞き度いものである

汎太平洋會議 大正十五年に東京で開催

【東京電報】大正十五年の秋二百餘名の學者を集め東京で汎太平洋會議を開く事となり山崎博士[illegible]博士が準備委員に決した

復興新官制 樞府にて諮詢

【東京電報】帝都復興院廢止に關する勅令は樞府に諮詢さるに決定これに伴ふ新機關も多分二十六日の閣議にて審議し内務省の一局として新官制の決定を見るべしと

も之を廢止し之に代ゆるに復興豫算の削減、復興院廢止に止め若しも休會明けの第四十八議會には後藤内相彈劾案を提出するに決し鈴木喜三郎、荏井三郎氏等は百餘名の賛成者を求めたりと

最終の樞府會議

【東京電報】二十六日は本年最終の樞密院會議の定日なるも議案なき爲め清浦濱尾正副議長以下各顧問官は午前十一時攝政殿下に拜謁して退出したるが緊急御諮詢等の御下付なき限り年内は休會の筈

首相御用邸伺候 並に兩元老訪問

【東京電報】二十七日午前十時山本首相は沼津御用邸に伺候し次で興津の西園寺公鎌倉の松方公を訪問重要政務に付報告を爲し尚火保普選問題に付諒解を求むる筈

首相決意注目 普選案に關し

【東京電報】後藤内相は普選問題に關し即時斷行の決心を堅め山本首相にこれが決意を促したるに首相は一兩日の猶豫を求め出なれば不日普選に對する決意明瞭となるべしと

政友内相彈劾 議會に提出せん

【東京電報】政友會は臨時議會に後藤内相彈劾案提出の意ありしと

紛擾の原因は他の會社が契約違反を爲したによる 總督府の推薦した重役を選擧するとしないは我々の勝手 前山派の一株主語る

【東京支局特電】朝鮮鐵道總會に於て東京信託會社長前山氏を背景とせる中央鐵道系株主が總督府の推薦せる重役を選擧せず別に投票に依りて重役を選擧せるは前報の如くであるが前山派の一株主は語りて曰く『今回の紛擾は全く他の會社が契約違反をなし代表者會議に附せず突然提出したしきは八月三十一日に至り新なる工事の指名入札をなし又物品の購入をなした爲めである、若し普通の商事會社の合併に當り損をしたものを買ひ利益のあるものを賣つたならば何うか、株主は一承知することが出來まい、夫れから十七圓五十錢で拂込の株が五圓五十錢と云ふ時價ではどうして我々が滿足出來るか、依つて我々は新重役の決議をなし又我々の力で選擧した有爲の重役を出すのが本當である、特に當局が株主として四名まで押付けられると云ふ事は頗ぶる不都合な役として四名まで押付けられると我々はまだ資格のないものを重役として四名まで押付けられるとは云ふ事は頗る不平で我々は合同契約に於て總督府に重役の候補者の人選を依賴したが夫を我々が承知するとせぬとは我々の勝手である』

鮮銀は移管されても 直接管理は總督府 ―關東州も亦同樣― 結局委任管理といふ事とならん 川口關東廳事務總長語る

【釜山支局特電】臨時議會出席中なりし關東廳事務總長川口彦治氏は廿五日夜釜山着七時半北行したが車中にて語る『關東廳は朝鮮總督府などに比し世帶も小さく公債の如きも百萬圓に過ぎず打ち切に代るに借入金を以て補ふ事としたので來年度豫算にも大した變更を來さない積りである、鮮銀の移管は今後に於ける同行の推移上から見て尤もの事と思ふ然し移管したからと云つても何も彼も總て直轄制度を採ると云ふ事は出來まい現に朝鮮の如きも鮮内に於る事務に對しては總督府に於て管理權を持べくそれと同じく東州内の事務は事實上然も東[illegible]が管理すべきもので總括上大藏省に管理權が移つても結局は委任管理と云ふ事に決する樣な模樣で目下[illegible]中である、臨時議會に於ける政府の態度は列席の我々にも餘りに呆氣なく感ぜられた、通常議會に於ける普選案がどうなるか假令通過しても多少妥協的制限を加へなければ選擧に適用は六ケ敷からう

鎭海に飛行隊設置は未だ具體化しない 三月の海軍異動はホンの少數 岡田海軍次官語る

【釜山支局特電】平壤鑛業部視察の序を以て滿洲支那方面視察の爲め二十五日夜釜山着七時半發北行した海軍次官岡田啓介氏は車中にて語る『華盛頓會議の結果に基く海軍縮小に伴ふ異動は十二月の異動で終了した從つて三月の異動はホンの少數に止まる筈である、時期に行はるべき海軍大演習は果して行はるゝか何うか財政を根據として行はるゝか何うか大演習は未だ確定しないが擧行さるゝ事丈けは豫算で時期多分秋になるだらう、鎭海に飛行隊設置は何等具體的計畫は無い設置の必要は無論感じて居るが何分飛行隊は巨額の金を要するので思ふ樣に行かないで困る、通常議會に政府案として普選案を提出するかと……政府があれ丈の際提出せぬ譯には行くまいが政治の事は軍人等には一切判らぬ』云々

憲政會代議士總會

【東京電報】憲政會代議士總會は二十五日午後二時本部に開會加藤總裁以下百餘名出席濱口雄幸氏より[illegible]金太郎氏を代議士總會長に指名し尚總裁より院内總務は臨時議會通り重任されたしと述べ幹部院内總務より重任の旨を述べ總裁より臨時議會及帝都復興問題等に關し所見を述べ通常議會に於ける態度の決定を望む處あり之に對し鈴木富士彌氏政友會は内閣不信任案を第四十八議會に提出し内閣に肉迫する計畫あり此際我黨は如何なる措置を執るべきやと質し野村嘉六氏より時局推移の監視を望み三時散會した

朝鐵重役問題に就て 鐵道部 澤崎監理課長語る

朝鮮鐵道株式會社第一回の狀況は新聞紙上の報道の通りであるがその役員選擧の狀況並に顛末を見れば本月廿二日鐵道部長より發表された候補者の内大澤武藤氏を初め[illegible]氏、山下鹽三郎氏、李[illegible]氏の[illegible]が選任に漏れてゐるが右は當然選任さるべきものと思はれなかつた樣であるが果して然りとせば總督府で重役の選任に關し重大な責任を負ふ譯であるが右に鑑み總督府に於ては鐵道部に澤崎監理課長を問へば左の如く語る

未だ詳細の通知を受けぬので右總會の事情も明かならず只重役の顛末丈けは取締役十二人監査役七人中六社入選の通りである入澤重雄氏外二名が株式に非ざる故を以て選擧されなかつたと云ふ事はどう云ふ事情の變化か不明である、然し總督府としては弓削鐵道部長談の通り六社合併契約に依り第一回の重役候補者選任の依囑を受け過日發表の通りの推薦を爲した樣な次第である云々内に尾崎敬義氏は大株主で東拓の代表者であり山下鹽三郎氏も亦二萬五千餘株を所持し居れば重役被選資格は充分ある筈である、而して入澤、李兩氏は本年八月以降會社に於て株式名義書換中止中であるから株主にはなつては居らぬが從來會社の行りつゝあるところであるこの事情は鐵道部長談にもある通りである尚社長及常務取締役の選任は二十六日互選の由である

全鮮的滯貨の消化には 鐵道連絡と船腹の利用が急務 種田門司鐵道局長談

大震災に依り鐵道省に於ける關東地方各驛にあつた貨車の燒失並に破壞のために省線にては貨車配給の不足を來し關東方面行貨物の停滯を告げ門司に十一萬噸神戸に五十萬噸滯貨の山を築き延いて朝鮮より内地行の貨物にも制限を受けた以來釜山及釜山驛に四千三百噸の滯貨を生じて居る狀態でこれが對策並に諒解を求むるため京鐵局に打合せの要務を帶び門司鐵道局長種田虎雄氏は二十五日夜門鐵局加藤船舶課長伊原書記を隨へ入城した同局長の談に依ると

貨物燒失破損に加ふるに貨物倉庫全滅した爲め關東地方に於ける小運送機關の完備を缺ぎ貨車より直ちに倉庫に收容する事が出來ないので門司鐵道局へ配給せられる貨車は綜合噸數日三百六十車に制限をされ門司方面より一日三千六百噸内外の輸送しか出來ない狀態である滯貨は今や全國的で約百五十萬噸に達して居る此狀態を總督府並に京鐵局に諒解を求め度いのである之等の滯貨は殆ど關東罹災地行きのものばかりで門司方面よりは全部片便で片便の四百噸乃至七百噸は悉く空車輛のみで以上の狀況から見て滯貨の處分は國内のあらゆる運送機關を利用し國有鐵道のみでなく朝鮮近海の船舶の如きも船腹はいくらでも利用出來ると思ふが何分朝鮮が自分の管轄範圍でないからどうと云ふ譯には行かないが希望としては京鐵局に於いても現在の狀況から見て何故に船腹を利用せられ無いかと問ひ度位である廿六日は京鐵局當局者と打合せをして此方針を採らん事を慫慂する考へである現在朝鮮線の滯貨は四千噸位だとの事であるから私として成る可く比較的經濟の幼稚な朝鮮に永く滯貨せしめると云ふは非常な苦痛である事を知り出來得る限り内地に輸送せしむる考へで下の關倉庫へも尚二千噸の收容が出來るからそれ丈けでも收容したる可く鮮内の滯貨を尠くするやうに努めたいのです右に就て京城局

安藤局長語る

朝鮮線の滯貨は釜山棧橋及釜山驛倉庫に四千三百噸ばかりで釜山鎭發八九百噸で各驛に約三千噸位である安東木材は多くは汽船便を以て直接東方面に輸送して居る鮮鐵の滯貨は僅なもので自分は職責中の大滯貨を處分した經驗もあり鐵道は釜山まで輸送すれば其後は省線の仕事である船腹の利用等に就ても現在以上に考へて居る結局は貨物を早く輸送すればよいのである云々

財界前途樂觀を許さず 掛井鮮銀理事談

震災後東京滯在中であつた掛井鮮銀理事は歸來、左の如く語る

鮮銀業務方針の變更は鮮銀東京支店の使命から言つても當然の事で自然業務の縮少、中央銀行業務の擴大と言ふことが現されるであらうが銀行整理に伴ふ資金の使途其他に就ては目下は京城には鮮銀當局にも何等の不安なき銀行と確定した事がないので不明である震災後の金融界の復興氣分に伴ふ好景氣の出現と言ふ樣なことも未だ容易に樂觀を許さぬものがある、震災地被害の程度は當地での想像も及ばぬ程慘憺たるもので實に口では到底盡されない、復興景氣と言つたところで夫れは元氣だけは良い樣だが未だ震災後の取片付けも幾らも濟んで居らぬ狀態で之のみでも來年位は懸かるだらう現に市中は到る處煉瓦其他の山積で少し裏道になると自動車も通はぬと云ふ始末實狀を目擊すると當局の措置を攻擊したくなる位である、斯んな狀態だから中間景氣など一時の小康を期待しては居られまい、大阪方面も復興材料の値下がりにあふれ大手傷を負うた手合も多いから財界の前途は樂觀出來ない、内地の經濟狀に比すれば京城邊は樂天地と言つてよからう、鮮銀發行の通貨は特殊な市況の無いのは、それは特殊[illegible]方に散布される爲めではあるまいか

歳末市況 不況の儘越年

年末も迫る處僅數日となり市中は一際に緊張味を濃はして來た上旬は一般に中旬過ぎからは昨年通り景氣を持ち直すものと觀測されてゐたが月給生活者のボーナスが推計百五十萬圓位行き渡つた今日購買力が動き出さない所を見ると現在の調子で押して行くのではないかと思はれる、小賣商人中比較的賣れ行きの良いのは何と云つても食料品商、呉服商、洋雜貨商であらう、食料品商は日常必要品であるから例年よりさう大した減退も來さず先づ無事越年の首位を占めるであらう、次に呉服類とメリヤス類等であるが呉服商は正月着やら贈物の賣行甚だしく少く僅かに木綿類とか銘仙とかモスリン等の格安品が出る位でメリヤスなんかも毛メリヤスは餘り出ず綿メリヤスの需要が多い之等の商店も賣上金額に於ては昨年末より二三割位の減退であるが數量に至つては寧ろ減少した際には思へない其他の商店も昨年よりは三割見當の減少で他は何れも上旬豫想以上の樣狀で本町筋は年末の賑れ方は甚だしい、又毎年贈答品は可成り旺盛な賣行きがあるが今年は虚禮廢止實際が行渡つたのと震災影響の爲め贈答品の買手も少く又商品切手の賣行きは甚だしく減少し尚十圓以上の物は至つて尠く主に五圓程度のものが一番多く上旬豫想は全然裏切られ昨年の半額程度である、併し一般商人は賣行き減を豫想して居たので**何彼に手控へ**られた向が多く其打擊も尠い樣で先づ無事越年するものと觀測されて居る(京城商業會議所調査)

京畿 施肥增加奬勵

京畿道では先年來農產物改良增收策の一大要項として施肥の增加を奬勵し殊に堆肥の製造に力を盡しつゝあるが大正十二年に於て生產した堆肥は管内のもの千四百八十五萬四千貫[illegible]地のもの三億一千五百五十八萬九千六百貫合計三億二千六百餘萬貫に達し耕作地一反步當り八十二貫であるが未だこれを以て足れりとはしないがこれを大正六年に於ける反當五十三貫に比すれば約五割の增加で農產額に影響する所多大である尚道では大豆粕米糠等の金肥使用の奬勵と併せて一層堆肥製造を盛ならしむる計畫であると

總督邸招待宴

總督府は目下入城中の種田門司鐵道局長を主賓とし新田技師、安藤京城鐵道局長、丸山警務局長、田中外事課長、田中監察官、松村秘書官其他を二十六日午後零時半より官邸に招待午餐の饗應をした

總監歸任延期

目下東上中の有吉政務總監は廿五日東京出發歸任の筈のところ用務の都合上歸任を無期延期した

岡田海軍次官 平壤鑛業部視察

鎭海要港部を視察せる海軍次官岡田啓介氏一行は二十六日朝京城通過平壤に向ひたるが同地の鑛業部を視察の上歸任する由

辭令及出張命令

總督府參事官 松村松盛

同 中村寅之助

朝鮮財政調査委員會委員を命ず

遞信局長 蒲原久四郎

鐵道部長 弓削幸太郎

道事務官 泉崎三郎

朝鮮財政調査委員會臨時委員を命ず

總督府通譯官 今村鞆

歐洲へも出張を命ず

財務局長 和田一郎

東京へ出張を命ず

(以上廿六日附)

人事消息

▲弓削幸太郎氏(鐵道部長)一兩日中に東京より歸任

▲カンニングハム氏(京城駐劄英國副領事)家族同伴二十六日午前十時發列車にて内地へ

▲川口彦治氏(關東廳事務總長)二十六日午前六時三十分列車にて旅順へ

▲和田一郎氏(財務局長)廿六日午前十時發列車にて東上議會終了まで滯在の筈

▲種田門司鐵道局長 廿七日朝出發歸任

▲木下榮氏 志岐組東京營業所幹事として榮轉二十八日午後十時二十分發大連經由赴任の豫定

▲鹽谷鬼子四郎氏(本社經濟部長)廿六日夜内地へ

茶話

▲證券組合は既に脫稿した取引所令は目下調査中だと云ふから殆ど來春早々が[illegible]だらう▲反動と混亂との裡に漂つた大正十二年もモウしてゐたやうな大正十三年を迎へる譯だ▲復興の大正十三年は各方面に亘り更に一段の緊張と發溂とを加へて邁進しやう▲この意味に於て證券組合も取引所令も大正十三年の劈頭に於て發令せんことを切望する▲大塚内務局長は中樞院書記官長矢島社會課長兒島事務官と云ふ顔觸れで御用納になつてから温泉へ出かけるとのことだ▲ソレもゴルフの道具をかついでゴルフ場を濟たまゝ極く簡易な旅行方法を實行するとある▲晝間はゴルフを行り夜間は温泉に浸る仕組だそうな▲どうせたゞではすまないものゝ揃ひだからと噂とりどり▲總督府では關水衛生課長の繪心は一寸拔けがしてゐるのは既に定評あり▲此外和田財務局長が印象派みたいなものを繪かく▲大塚内務局長もあれで鼠の繪などを達者にやる、而してそれは誰が見ても鼠のやうに見ゆるとの話だ。

氣象日報 (廿六日)

二十六日朝低氣壓は北海道方面に去り高氣壓は支那北部から滿洲方面に擴張した南岸は曇り其他は晴れて中部には昨朝小雨があつた、二十七日京城は概ね曇りで雨又は雪模樣がある、

天氣豫報 (廿七日)

晴 後曇雨又雪模樣

	攝氏	華氏
廿六日正午	零下〇度三	三一・五
廿五日最低	零下一度八	二八・八

大正十二年民申第二八八七號

公示催告

復籍住所 横濱市南太田町字東耕地二千百八十四番地

現住所 京都市一條御前通西入南側大將軍

申立人 小林善治郎

右代理人 京城府貞洞十一番地 辯護士 片岡介三郎

右株式會社朝鮮殖產銀行發行ノ鮮殖銀行債券第拾貳回[illegible]千圓券[illegible]號大正拾貳年九月拾日渡以降利札附利息年七分[illegible]大正拾年九月拾五日ヨリ大正拾七年拾月拾五日迄據置大正拾七年拾月壹日迄ニ抽籤ニ依リ隨時償還ニ付申立代理人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ其所持人ハ大正拾參年六月參拾日迄ニ右證券ヲ提出シ其權利ヲ届出テ右期日ニ於テ届出ヲ爲サヽルトキハ其證券ノ無効ヲ宣言スヘシ

大正十二年十二月二十二日

京城地方法院

大正十二年民申第二八八六號

公示催告

申立人 横濱市元濱町壹丁目壹番地 株式會社渡邊銀行

右代理人 京城府貞洞拾壹番地 辯護士 片岡介三郎

一、株式會社朝鮮殖產銀行發行債券第九回貳拾[illegible]號[illegible]大正拾參年壹月壹日以降利札附利息年八分大正拾壹年拾月壹日ヨリ大正拾[illegible]年拾月壹日迄據置大正拾參年參月壹日迄ニ抽籤ニヨリ隨時償還

右證券ニ付申立代理人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ其所持人ハ大正拾參年六月參拾日迄ニ右證券ヲ提出シ其權利ヲ届出テ右期日ニ於テ届出ヲ爲サヽルトキハ其證券ノ無効ヲ宣言スヘシ

大正拾貳年拾貳月貳拾貳日

京城地方法院

第六期決算公告

自大正十二年六月一日 至大正十二年十一月卅日

資產之部	
拂込未濟株金	[illegible]
營業保證金供託證券	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
預金及現金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
未收入金	[illegible]
前拂經費	[illegible]
仲買人勘定	[illegible]
代用證券	[illegible]
供用現品	[illegible]
計	[illegible]

負債之部	
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
不動產減價償却積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
末拂配當金	[illegible]
留置損失金	[illegible]
仲買人身元保證金	[illegible]
預託現品	[illegible]
保證金代用證券	[illegible]
當期純益金	[illegible]
計	[illegible]
當期總益金	[illegible]
當期總損金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
計	[illegible]

之ヲ處分スルコト左ノ如シ

法定積立金	[illegible]
株主配當金(年壹割)	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大正十二年十二月廿三日

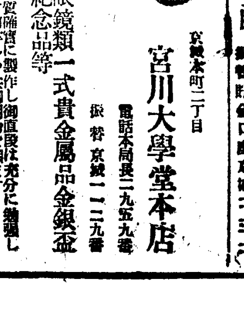
株式會社安東株式商品取引所

時計と寫眞機

貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料

株式會社大澤商會京城支店

京城本町壹丁目 電本二六二番三二九番四八〇番 振替貯金口座京城二二三〇番



眼鏡類一式貴金屬品金銀盃紀念品等

品質確實に製作し御値段は充分に勉強します何卒多少共御用命を願ます

京城購買會加盟店。京城倶樂部特約店。

京城本町二丁目 宮川大學堂本店

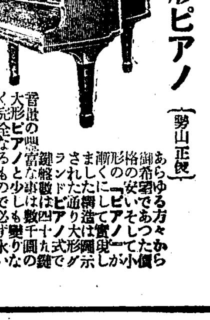
電話本局長二九五九番 振替京城一二二九番

大正拾貳年拾貳月參拾壹日ヨリ第參拾七期定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

大正拾貳年拾貳月貳拾五日

株式會社漢城銀行

世界的大發明 小形ピアノ 【勢山正便】



高サ二尺五寸 巾二尺五寸三分 重量 八貫九百目

(ニセモノ御注意)

ドレミ 價格 金貳百貳拾圓 荷造費 金五圓

あらゆる方々から御希望であつた小價格の安いそしてピアノ一が形の小くして實現しました通り構造は大正式ランドピアノで鍵盤數は四十九鍵の大形ピアノと少しも變りない完全なるもので必ず御期待通り一度に御滿足下さることと存じます。何卒御家庭に御愛用賜らむことを!どうか此の一台を學校に

○市内は電話光化門へ

於朝鮮樂器界元祖 米獨貿易輸入元

京城鍾路大通り(鍾路警察署前)

セヤマ樂器店

電話光化門一二二三番 振替京城一〇七五六番 私書函京城局四八

防火と煉瓦

煉瓦住宅は坪百圓前後で出來ます

京城煉瓦共同販賣所

電・本・[illegible]61番

滋養甘味白ブドウ酒

トミポート

御贈答に……また お屠蘇がはりに好適!

特約店 京城府本町一丁目 明治屋支店 同二丁目 藤田商店 同南大門市場 池尻商店

もちばな屋（歳末スケッチ）

御準備に忙しい赤坂離宮

鑿の音も賑かに…… ひたすらお手入を急ぐ

御婚儀の日が愈近づいて來るので關係方面では色々と準備に多忙を極めてゐる中にも今東宮殿下が御住まゐになつてゐる赤坂離宮は妃殿下を御迎へする爲めの準備で毎日石をきる鑿の音が賑い御所の中に繰するやら内部は人々の出入も賑やかであるそんな雜然とした騷の中に御出になる東宮殿下に御側の人達も恐縮してゐるが殿下には少しも意にかけさせられず最近益々御健康も御勝れになり御體重も增す一方であることは定めし御出度い次第である離宮内でお手入を急いでゐるのは兩殿下の御居間と新しく奉伺する女官の事務室宿直部屋等であるが特に妃殿下の爲めに西洋間に疊を敷き込んだ和洋折衷の一間を設けられることになつてゐるのは妃殿下が御儀式に御參内になるとき御裝束を遊ばす際に必要であるからであると洩れ承はる（東京電報）

議會繁觀（二十）

今日は通常議會の召集日である當の二十五日と云ふので此處にも歳末氣分は色濃く漂ふてゐる『暢存みした議員は買ひけり年の市』これは今朝大塊翁が幹部室で吐いた友の意氣を示した秀逸である、そうかと思ふと誰人知らずでこんなのがある『復興院金も利かれず年の暮』何れも政府の豫算削減と歳末の氣分が如實に詠まれてゐるから面白い▲今日は召集日の一番槍も流行らないが今日は武藤金吉君が七時五十五分に景氣よく自動車で乘込んだ十一時迄には部屋割の事務も濟んでいつもながら院内は中々悲喜交々の態一方は『市内を打つた方が早く打つて來給へ郵便局は一ぱいだよ』そんな聲がよく聞かされる併しどこも彼處も春氣で一室に一つしか無いストーブを二重にも三重にも圍んでは話題の中心が昨日…が一ぱいさしてゐる

京城水道の電化は龍山方面から先に

二十五日其の第一着手として 西氷庫の地下水を檢査した

京城府の水源は漢江貯水池の鷺梁津… 京城府では將來の不足を補ふべく研究の結果… 太郎氏に依頼し水道電化を… 水源を… 龍山方面に… 水道の電化に就て多年… 國式水源地… 要で、揚水ポンプ… を使用してゐるから… を要する、… 專ら… 地下水の水質檢査に着手した結果… 龍山方面は現在汚用水道から… 合には… 非常水を先にする筈である電化に使用する電力は金剛山水力を使用する筈だと [illegible]

炭坑爆發 八道溝の慘事

【營口二十五日發電】撫順縣八道溝炭坑は十五日午前八時大音響と共に爆發し坑夫…救出不能となり目下…十六日現在…延燒し一大…

土地陷落詳報

富山縣婦負郡五位山村字…で二十四日午前十一時頃大音響と共に土地一町五反歩が陷落し人家四戸が…午前十時頃更に六間許り地盤…（富山電報）

國際列車の廢止が會寧線に響く

十二時間の接續延長 入城中の種田鐵道局長談

國際列車の廢止に就て…

上野軍參謀が王世子附を拜命

斯んな職務に經驗はないが專心勤めると語る

朝鮮軍參謀上野良丞少佐は廿五日附李王世子附武官に任命された旨東京陸軍省から公報があつた、右に就き同少佐は語る「まだ辭令を見ないが私にしては意外な光榮です何分斯樣な職務に經驗がありませんが任命されたとすれば專心に勤める積りです」

掠奪團長が總選擧に 打つて出る計畫

去る九月一日の關東大震災に際し…理由…市に於て部下三百八十名を指揮し掠奪團を組織し盛んに糧食の掠奪又は暴行を逞しうした事件は一…

六千餘枚に亘る大輝丸事件の調書

辯護士は五六十名

昨年九月十七日大阪市藤永田造船所々有の大輝丸を借入れ船長江連力一郎、機關長島田德三其他四十四名の船員と共に北オホツク海に砂金採集の目的にて出掛け十月一日尼港に寄航同月二十三日夜同港を距る四百哩の處で露國汽船二隻を襲ひ遂に同船の積載物品を奪取し船長以下十三名を殺害し最初の目的を中止の上小樽に歸つて物品を處分し十二月二日芝浦に歸つて解散した海賊大輝丸事件は秋山豫審判事の手にて取調べ中の處愈二十二日豫審終結した右は直に公表さるゝ筈のところ豫審取調べが一變したので其運びとならなかつたが豫審決定書の要求を見るは一月中旬頃となるであらう該豫審決定書は六千數十枚に亘り之れが謄寫丈けでも四百圓かゝると、辯護士は強盜殺人であるが…名であるが尚二三名增加する見込で被告一人に六十人になるべく特に船長の辯護人は被告と中學時代の同窓である藤村雄氏が當る筈である、市來事件以來の賑やかな公判であらう（大阪電報）

四國の靈場前神寺全燒

損害三萬圓

二十四日午後六時三十分愛媛縣新居郡神戸村大字洲之内前神寺から發火し本堂及護摩堂を全燒し午後七時二十分鎭火し損害三萬圓原因は庫裡の炬燵の火からとらしく阿彌陀如來其他の寶物を烏有に歸した前神寺は四國八十八ケ所六十四番の靈場で石鎚山前神寺と稱し千四百年前桓武天皇の建立で寺内に石鎚山の神體を祀つたから前神寺の名がある（愛媛電報）

二十萬圓の借金から

大谷伯爵財團を組織

東本願寺法主大谷句佛師の二十萬圓の借金問題は句佛師から財産を東本願寺に寄附して一先づ解決を告げたが句佛法主が斯る借財をして問題を起したのは師が常に財政難に苦しんでゐたからであるとも云ふので師の生活を安定させる爲め大谷伯爵財團とも云ふべき約三百萬圓の財團を設立するの議がある東本願寺からは大谷家へ年々十萬圓を交附する事になつて居り其他の雜收入はあるか多數の雜收を控へて常に經費不足を告げ殊に昨今は裕子姫も旅行中であり來春には令息光暢師のもとへ久邇宮智子女王が御降嫁になるなど經費も多端を加へる一方句佛師の破壞思想から斯る財政の減少すべき事も考へられ句佛師の苦衷に同情する本山重役團と總代等も此際師をして後顧の憂ひなからしめ若いては智子女王御降嫁後の大谷家の品位を保たしめやうとて此の案が樹てられた譯である。（京都電報）

歳末悲劇 生活難から命を捨る者

近來めつきり殖えた 同じ日に二名の自殺者

押詰る年の瀨に借鬼は容赦なく督促をするし不景氣な爲め儲け口もなく益々生活が困難に陷るので最近府内に厭世自殺を企てる者が殊の外多くなつた傾向がある、府内觀底洞五三番地の東洋拓殖舍小使金鎭敬（二五）は家族七人を抱へ月給三十圓で生活が思ふやうに出來ないのを悲觀した揚句二十五日午後七時頃家人の隙に乘じて多量の阿片を嚥み覺悟の自殺を圖つたが死に切れず苦悶する處を發見し應急手當を施された結果生命は取止めるらしい、又府内西小門町三六番地支那人理髮店雇者崔（四〇）も多分に洩れず生活困難から二十五日午前八時頃阿片を多量に嚥下し西小門町中丸病院へ收容されたが間もなく縡切れたと

竹添町の强盜

妻女を縛り主人の咽喉に拳銃を突付けて脅迫

二十六日午前一時三十分頃府内竹添町三の二五〇番地趙元錫方へ一名の洋服覆面强盜が忍入して就寢中の妻女を縄で高手小手に縛り上げて主人元錫の咽喉首に拳銃を突付けて『俺は上海假政府の軍資金の募集に來たから有金全部を提供せよ』と迫まりの戻文句を並べて現金を强奪した後『明日現金六百七十圓を用意して置け』と捨臺詞を殘して何處へか逃走した、急報に依り西大門署では府内各署に手配すると共に非常線を張り犯人捜索の結果有力なる嫌疑者一名を逮捕し目下嚴重に取調べて居る

下田選手渡米 運動の研究に

トラック界の花形早大の下田定晴選手は來春の卒業を機とし運動研究のため米國に赴くそうである（東京電報）

龍山警察の特別警戒

十日間の成績

龍山署が十二月十五日より開始した年末警戒の十日間（二十四日まで）の成績は不審訊問一、四七〇、戸締注意五七〇、火災豫防注意二三〇、其他注意二二〇、竊盜現行犯一、同準現行犯三、賭博三、起訴中止者一、不浪者二の好成績を示して居り尚引續き行つて居る

撚りの戻つた「左側通行」

最近事故が頻發するので 警察側躍起となる

府内の交通事故は警察當局の取締が宜しきを得た爲め自然減少してゐたが件數も漸次增加して歳末の多忙から府民の頭に交通道德の觀念が薄らいだものか又は事故が續出した傾向があるので警察當局でも捨てゝは置けず交通巡査を督勵して左側通行等車の放置等を嚴重に取締り交通整理に努めると

參精 鮮內一手販賣元 京城本町二丁目 壽生堂藥品部 電本一一八番 振替七六八番

洋食屋で喧嘩 一名は遂に檢束

府内若草町一四〇番地飯田鍋戸物藏は廿六日午前二時頃本町三丁目の某洋食店で飲酒中の若草町一一〇番地宇野治久（三〇）と些細なことから喧嘩を始めたが仲裁者の爲め仲直りした所暫くして再び兩名が言葉の行き違ひから掴み合ひとなり本町署員が制止しても聽き入れず鍋戸は本署へ檢束された

府内十數箇所で竊盜 前科二犯の曲者

忠北永同郡沿面生れ當時住所不定の前科二犯李炳九事李炳雨は昨年十一月頃出獄したる者であるが出獄後も改悛せず府内を至る路つき十數箇所に忍び込んで竊盜を働き贓品を二束三文に賣捌して居る所を鍾路署に檢擧され身柄は二十六日檢事局へ送られた

本年中の掏摸被害

合計百四十五件

本年中（一月から十一月迄）府内で掏摸被害があつたかを道刑事課の調査によると合計一四五件である、其内檢擧されたのが七十一件である、警察署別にすると本町署管内の發生が五十一件で最も多く東大門署はズツト下がつて二十五件、龍山が十四件である。掏摸檢擧の成績をいふと西大門署が三件發生に九件も檢擧し、龍山署が十四件の發生に十三件迄も檢擧し、他の署は略同じである、それから一年を通じて何月が掏摸が多いかと云ふに三、四月が一番多く各二十一件も出てゐる、少いのが七月と十一月で七月が五件、十一月が六件しか出てゐない

幼兒の災難

二十五日午後五時半頃府内黃金町二の一六四番地林春植が荷車を挽き黃金町二丁目の煙草元賣捌會社前に差掛つた際路傍で遊戲中の黃金町二の一八四番地金忠童（六）が突然飛び出して衝突し頭部に治療十日を要する負傷を負ふた

賭博

府内蓬萊町四の八番地梁星三（三九）外六名は二十五日午後七時頃附近の李應興方で車座となり賭博開帳中を密行中の西大門署員に發見一網打盡に檢擧された

公州校の勤儉實行

歳暮に燒爐の大路、總督大臣の告諭の趣旨に鑑み十一月廿一日には公州郡守も部下に對し論告を發する處あり公州小林校長は全生徒及其家族に對し左記要項を示し實行方を勸誘中である（公州）

一、浮華放縱を斥けて質實剛健に赴くこと
一、兒童の衣服履物携帶品は質實を旨とすること
一、女兒の髮飾は華美に失せざること
一、修業用品を浪費せざること
一、萬年筆を用ひざること

圖書館へ寄附

京城府樂苑洞京城圖書館では目下圖書の擴張を遂げてゐるが、京畿道知事時實秋穗氏、忠北道知事朴重陽氏は何れも多數の書籍を寄附し… 矢島杉造氏は京畿道兒童部へ收容敎育中の貧兒へ新年贈物として紅白の餅米一俵を寄贈したと

●正誤 若松小學校全燒記事中林南校長御眞影を守護云々とありしは南校長の誤りに付訂正す

公設市場値段（廿六日）

昆布北海道	百匁	三三〇
青鯛一等	同	二四〇
同赤鯛二等	同	三二〇
ゴマメ上	一斤	三一〇
白砂糖	一箱	三四〇
角砂糖	一袋	〇八〇
豆の粉	一箱	一三〇
晒あん（日本一）	同	一三〇
富久印こしあん	一箱	二八〇

米國酒類密輸

…を發見した同時に英國人の企てたもので陰謀者は逮捕されたと同時に酒類輸入船の近くに…

邦人交りの馬賊團

吉林地方に馬賊の出沒頻繁となり移住鮮人を脅迫し金穀を强奪し或ひは婦女を拉去する等甚だしく最近移住鮮人八名が家族…名の馬賊襲撃し來り食料品を强奪し或は放火し婦女十六名を拉去した而して其馬賊中には日本人二三名混入してゐる模樣であると

妻を殺された牧師

茨城縣稻敷郡…百十一番地前牧師…林末吉は…大正十一年十一月三日午前三時頃…下の人心を衝動せしめたが其夫英一郎は妻をして神とならしむるは犯人の罪を輕からしむるにありと許し東京控訴院で審理中であつたが廿四日前判決を取消し無期懲役に處すとの判決言渡しがあつた [illegible]

譽れの警官

賊團の檢擧に拔群の功勞を

現した片山警部へ『功勞記章』を授與

平南道警察部片山元造氏は賊團檢擧の功勞拔群とあつて官吏服務規定によつて功勞記章を授與さるゝ事になつた近く平南道警察部に於て傳達式を擧行さるゝ筈又朝鮮警察新聞の同氏の功勞を聞いたと功勞の概要左の如し

…大正八年九月十五日…部を拜命…年十一月…

られた…部下を指揮して管内の治安維持に任じ特に不逞鮮人の檢擧には努め之に依り賊團を捕へ其他…に於て放火殺人强盜等多兒…の眼を眩したる兇徒團員の管内に侵入するやを探知して彼等を一網打盡に檢擧すべく搜査に

苦心を重ねた結果

其集合を探知し大正十一年十一月二十四日未明其潛伏せる場所を包圍すべく自ら部下を指揮して夜陰に乘じ嶮なる山道を辿りて…谷に入り…が搜査に當り賊團を發見するや喊聲を擧して急迫し之と交火を交へ…

直に追擊

に馳せ加はり…賊魁に追迫し之を…一身に引受…以て日夜不眠不休之れが檢擧に努めた當時の心勞は言語に絶したが大正十一年十一月三日午前三時…

獰猛無比の賊

の檢擧…を企て新義州…に潛入す…肌を…し…せず身を挺して賊の居所を…に上り大洛…に飛込み或は…賊徒を…

之を逮捕

した…

年末の御贈答品に 京城名物 文化まんぢう 京城本町三丁目 電本三〇七七番 メイン商行

少女歌劇大會

大連に生れたかはい、少女歌劇がまいります（七歳より十三歳までの一行二十五名）

お正月の一日を是非公會堂へ

一月二日、三日のプログラム（晝は正午より夜は六時より）開演

一、童謠舞踊 流れてる（坊主） 四、マンドリン合奏
二、お伽歌劇 舌切雀 三場 五、童謠舞踊 十五夜お月さん 青い目のお人形
三、童謠スケッチ 復興の歌 一場 六、お伽歌劇 白手野 三場

一月四日、五日のプログラム（晝は正午より夜は六時より）開演

一、童謠舞踊 鬼ヤンマ カナリヤ 瓦 四、お伽歌劇 カチノ山 一場
二、史歌劇 鞍馬山 一場 五、喜歌劇 うかれ胡弓 二場
三、マンドリン合奏 六、瘤取り 三場

▲會場 長谷川町公會堂
▲會費 金壹圓、學生金五拾錢、小學生に限り金卅錢
▲日時 大正十三年一月二日より五日迄每日晝夜二回
▲『おはきもの』は是非靴か空氣草履に願升

主催 東亞文化協會
後援 京城日報社 大連童謠と歌劇協會

▼團隊は割引致しますす電話光化門一二〇五番へ交涉願升

增築落成御披露

會席御料理の開始と溫突、浴場を新設

弊店儀開業以來皆々樣の御引立に預り御陰を以て幸と變り無く營業致居候段偏へに御客樣の御同情の賜と厚く禮申上候就ては從來手狹を感じ居候處御勸めに從ひ增築中の處漸く落成致し諸設備萬端完整致し候此機を以て豫て希望と致せし會席料理を從來の西洋料理と併せて開始致し其他萬事極めて經濟を旨とし御晝飯の準備も相整へ申候

尙宴會の如きも費額の縮少に注意致し御家庭向き出前等は多少に拘はらず御便利を旨とし御用相勤め可申候間何卒一層の御愛顧を賜り御來遊の榮を賜り度奉待上候

大正十二年十二月

京城府鍾路（パコタ公園内）
西洋御料理 會席御料理 勝利
電話光化門一三四番

朝鮮小學新聞

少年少女 新年讀物

新年 特別增大號

▼內容充實眞に兒童の良友▲
▼七號は新年號と同時發行▲

◆吉祥草（童話）……中村與四三
◆母の恵（課外讀本）……山本作次
◆打出の小槌（童話）……遞信局長 蒲原久四郎
◆雪の夜（童話）……奈良有道
◆伊書鳩（參考讀物）……秋山照滿
◆學校劇 鼠の餅つき……濱口良光
◆神力三郎丸（少年武勇物語）……秀峰
◆今年は大事な年……京中敎諭 石塚藤太郎
◆德惠姬御作品及兒童作品
◆中等學校へ入學する者は是非知つて置かねばならぬメンタル・テストに就て 河野南大門校長、坪内第一高女校長の談
◆理科童話、地理童話、滑稽童話、懸賞作品募集懸賞考物
◆其他面白い記事滿載

京城永樂町 朝鮮小學新聞社 振替京城二一一九九番

最新刊

婦人文化研究會 毛糸編み本 第一集 四四、六六
婦人文化研究會 毛糸編み本 第二集 六、參〇
栗原眞治郎著 改近世界地理精說再訂 壹、六〇
河原緣枝著 契約の證文の書方 （仕方と）
大坪草二郎著 童話 なまづの尻尾 二、七〇
至誠堂編輯 六法全書

京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七三 電話本局二〇八六

金五百圓の資本でこの冬期中に確に金壹萬圓以上儲る

製造業傳授

一火なし安全コタツ
一火なし安全懷爐

右は既に諸君お馴染の品で電氣でなく火でもなし湯にもあらず水でなし或化學作用品にして一度發熱すれば一ヶ月晝夜即七百二十時間入體に適當な一定溫突で繼續的熱を發し效果ある品は他には一寸ありません而して安全衛生經濟の品は是れ以外にはありません…當地から送荷を假にその地で製造したとして比較すると二倍强に高價となる程運賃にとられます故に此程多い需要家並に販賣業者の需要を滿す爲め斷然此際極秘の製法を三人だけ限り御傳授致します無論薄謝にて可

製法 極秘

（見本品二品三圓送料共）

鹿兒島市高見橋北詰 玉都商會 電話一五五〇

價 廿錢 三十錢 五十錢 一圓 二圓 各藥店にあり

鮮内 歳末の商品界

需要増加=悲觀稍薄らぐ

財界不況に加へて關東大震災の影響を受けた當地方の歳末決濟は何うであるかと云ふ事は一般から憂慮されて居たが比較的朝鮮は震災の打撃も尠く唯一の華客とする俸給生活者のボーナスを當て込んで案外景氣づいてゐる模樣が見える、今呉服、洋品、金物の三種に就て商況を窺つて見ると昨年あたりに比して大差なく相當需要も多く商店側に於ても樂觀と迄は行かぬが左まで悲觀もしてゐない

呉服類

一般に於ては昨年と變りなく需要されてゐるが一般に實質なものが喜ばれ品物としては銘仙紬の丈夫なもので普通十三、四圓から五圓どころが最も賣行きが良い、又震災で此の一般の傾向に投ずる爲めに地味で質の丈夫など云ふ點に重きを置いてゐる、唯柄合は從來の如き單純なものよりは複雑化した縞に絣を併用したものが流行で小濱でも御召でも之が應用されてゐる、最近の著しい傾向は男物でも女物でも變りなく贅澤向の奇麗なケバ／＼しいものは全くすたれて實質本位の保ちのよいものとなつて來た特に各呉服店とも從來の如き見切品の特價提供と趣きを異にする新物の特價品を格安で殆ど口銭見ずの奉仕的値段で提供して顧客の好評を得て居る樣で此の方は客筋も理解があつて不安なく買ふ風があつて非常の賣行きを見て居る年末の贈答品も從來の樣な高價なものが少く多くは普通品物の商品券に代つた傾向がある

洋品類

（イ）シャツ類 上等物尠く裏毛の中以下のメリヤスが最も人氣に投じて賣行がよいが東京のメリヤス工場が震災の爲に破滅したので大阪の安物が多く市中に出た關係から東京邊では品があり餘つて居る有樣である、その代りに上等物は殆んど品切で新來品の如きは皆無といつてよい

（ロ）ショール類 は内地と鮮滿とは嗜好が違つて徹して保温向で見場の良いものが流行し毛絲に人造絹糸を織込んだ物やシルケットでワナ織にした一見温味を思はせる樣な薄物の賣行が多く昨年に比べると高いところで十二、三圓一般には五、六圓から七、八圓位のもので十七、八圓のものは昨年のやうに需要がない、そして相場は問屋筋が持越を恐れて一割位落ちて居るやうである、

（ハ）ネクタイ手袋類 値段が安くて保ちもよく結ぶに便利だと云ふので最も賣行のよいのは人造絹糸のネクタイである安いのは五十錢からあるが二圓位のものと大差ない良品で一般の値段は昨年に比し一割安となつて居る、舶來品になると五、六圓から七、八圓だが之は稀にしか賣れない、手袋は大分寒く見せようとする品物が良く賣れて居る物は流行との關係で當地でもその影響を受けて居る

（ニ）帽子、ワイシャツ類 帽子は防寒帽が賣行きが良く割合に安く昨年よりは一割方位も安いワイシャツはネル製が最も多く四圓から十圓位でネクタイの流行のよいのは一圓乃至十圓位のネルである

（ホ）子供服其他 子供の洋服類は可成多く出て居る安物より中級のものが需要に投ずる傾向がある、手袋、ウール類、襟巻類は東京の震災による品不足の爲め内地に移出する現象を見て居く捌けたやうである

要するに洋品類は需要側も昨年と相違なきも[illegible]

金物類

小物は昨年と大差ないが地金物は中間景氣で一時出た樣なれど今日は中止の状態で建築界不振の爲に豫期した程の商況が見られない樣である即ち建築關係人が非常な窮状に陷つて居るので得意先とする金物商は賣れ行き鈍く可なり打撃を受けて居るらしい、殊に東京を仕入れ先として居る一部金物商に至つては東京震災のため取引先を失うた上に現金若くは決濟の急がしい大阪商人と取引せねばならぬ事になつて随分金融に苦しい所がある相場は洋釘類の十一月頃大阪もので當地賣の十六圓位したものが外國品が原價十一、二圓どころで内地ものも貨物停滯の爲に十二三圓の賣物があり諸掛込十三圓五十錢位の相場になつて居る、結局前に仕入れたものは採算が合ぬ譯である、三月の輸入税撤廢期間内には其後の先高を見越して納來品の仕入が相當多量に上らうから金物類は益々値下りを招く樣に思はれる目今最も賣行きのよいものは大工木挽の職人用工具類で生産不足の爲に良い値で賣れて居る、次に亞鉛版の如きも品不足の模樣である概して朝鮮では需用方のバラック建用材として現狀であるから思はしい商狀は見られぬが來春ともなつたら多少の活氣を呈することであらう

商品市況

肩掛（閑散） ショール界は始んど需要が行き渡つた事とて閑散なるが今年は著しい流行の推移がなかつたのと孰れも手控へ氣味であつたが爲め甚しく過剩を告げるにもなく目下品薄状況を呈して相場と云へば割合に下値唱へである

手巾（見送る） ハンカチーフは年末需要期に當り綿糸の昂騰を移したので賣行杜絶の姿を呈するに至り閑散裡に見送られて居る而して來年よりは輸入税撤廢となるから下押しは免れない許りか内地製品に與へる打撃は甚大であらうと見越されて居る、

タオル（一服） 需要一巡行き渡つた後とて當用補充買に止まり閑散を辿り一服商状を呈してゐる而して在荷は綿糸の昂騰に際し減じ甚だ嚴重で製造者間の氣共に手持勘く品カスレを告げてゐるけれ共右の事情で現状維持状態であるが而して來春になれば在荷薄と綿糸高に依り値上げは免れるであらうと見越されて居る、

敷布（沈靜） 閑散季であるが爲め綿糸の昂騰も左程影響なく沈靜裡に保合つて居る而して製造期に入つたけれ共其の需要期迄には尚多くの期間を存して居るのと綿糸高に見送られて目下製造に着手せるもの殆んどなく目先在荷薄のまゝ推移するであらうと

綿糸布（强保合） 材料の小掛りに品薄の市況强保合、九鎖二粗布三Ａ二百九十四圓、大Ａ二百八十七圓、金剛山二百五十八圓、金閣二百四十三圓、煙管二百三十五圓、白頭山百九十八圓、長鼓二百四十七圓、葉錢二百三十五圓、納布飛犬（十三封度）十四圓十錢）世樂鳥十二圓八十錢、金賜十三圓、綿糸扇面（十六手）三百巾進雀十三圓七十錢、雙女二百八十圓、楠木綿竹一圓十三錢、棒一圓六十錢

鮮魚

（保合） 時寒のため各地よりの入荷潤澤にて値も保合裡にあり

タイ百十圓、小タイ七十五圓、モエビ八十五圓、ブリ四十圓、小ブリ四十五圓、サバ十二圓、ボラ二十五圓、アナゴ三十五圓、ヒラメ三十圓、赤貝十二圓、マス三十二圓

破産申請激増

【東京電話】年末の押迫に從へ昨今銀行手形の破産申請を爲すもの多く東京區裁判所で受附たものだけで既に五十六件に達し益々激増の模樣であると

京城重要物價

朝鮮銀行調査に係る十一月中の京城重要物價は前月より騰貴したもの十七品、低落四品、保合九品であるが其平均指數を示せば

	十一月中	前月	中
生産品	二四一、三六	二三六、三六	
輸移入品	二三〇、八六	二三六、九六	
總平均	二三六、〇七	二三六、〇二	

等で騰貴した重なるものは玄米、雜穀、木材、炭、綿絲布、砂糖等で下落したるものは鮮魚の一部のものである

朝鐵配當金支拂

朝鮮鐵道株式會社八月末日迄の配當金年八分は二十五日より朝鮮銀行にて支拂を開始した期間は向ふ一ケ月であると

經濟軌道出版

京城明治町朝鮮經濟日報社は新年附録として豪華なる美麗なる『經濟軌道』を出版した右は明治三十年より大正四十年に至る五十五年間の財界推移を明示せるもので好景氣時代、不景氣時代、恢復時代に分ち過去の事實はよく的中し財界好個の參考資料であるが

雜記帳

▲氣遣はれた歳末決濟も何うやら無事と迄行かぬ迄もまつたやうだ▲一時は何事でも起りさうな噂で財界が危ぶまれた、▲見越しての事業界は復興事業銀行の前途を見越して幾分景氣が立つてゐる▲手控への金融業者から無理な注文は否定する▲信用景氣は何れ位の程度を豫想されるか論議を要する問題であると共に其點が大きい難点も必ず小さい事であるかは今度内地旅行の際に知って來たもの▲は年末を納める何れ來春改めてお目見えいたします

株式 （二十六日）

平穩なる大納會

大新は高値止め

年引晩商の京先の觀は朝鮮新に四円三十錢の人気があり大新は前場圓五十錢と大阪より一圓三十錢方の下辯に始め其の大阪の八十八圓九十錢の昂騰を入れ九十錢迄高値に相場は弦はずして大新は八十七圓があつて氣勢強かりしも九圓高の時節遲延の裡に立會ひしも九四高の氣配ありしも利喰足早く勢弱く七圓八十と押を入れて七圓ドタと下げ追ひ七圓四十錢と打止め七十錢高仁取は出來ず仁新は保合安取付三十[illegible]高く

大阪大[illegible]前場八十八圓九十錢と[illegible]八十八圓ドタ[illegible]八十七[illegible]九十錢の觀[illegible]二十錢の大納會[illegible]

京取鉄道直面越

市場の中心である京取株は[illegible]

大新後場高

[illegible]

春高期待の人氣

本年最終の大納會は頗る平穩なる納會を告げた京取株は前場先共保合雜株類は短新當十一圓三十錢先十一圓ドタ殺信七圓五十錢にて小口手合があり平穩裡に大納會を告げた引跡例に依り平穩事務は市場高場に於て歳末納會の挨拶をなし白井副委員長客辭を述べ日出度本年度の立會を終つた京取株は高値含みの保合に終つたが財界四圍の事情は明春の大入超氣備へから常識的には依然樂觀を許さないが其一面新春人氣の一變と共に復興氣分の旺盛から中間的好景氣を今後に於て現出するものとして春高見越しの人氣を失はず八十八圓九十錢と寄つて八十八圓ドタと下押した相場の足取りは賀方の利喰關係から今後に高値を飛せる底堅き商情であると見られ其間仕手の多くは警戒を嚴にし積極的に春高を買ひ入れて新規に買は春次第と云ふ考へから春の總く春は春次第と云ふ考へで進退を決せんとするもの多くして大納會の相場も自ら穩健なる成行を示したので迎から斯く一本に値を示し今日迄の豫想の上に下納を押へつて賣り手の大新を賣高値を維持した事は賣方の損失を見て居るので保合に終つたのは春高の氣味を殘して居るものと見られて居た

株界小言

多事多難であつた大正十二年の株式界も本日を以て大納會を告げ歳終の一場は極めて穩健なる商狀に打止めた▲最終の立會に於て一寸堅い所を見せて強氣は休會中の暗がりに喫室の中で相場を育てることに努めるであらうが▲春高氣分に浮かされて買過ぎたら却つてボケルかも知れない▲併し强氣は云ふ新春を迎ふると共に復興人氣は一段と加はり復興資金の外債の募集等の關係で春になれば金は緩むであらう▲皇太子殿下の御成婚式は一月末擧行さるゝ株式界に惟惟状の好刺戟を與へるに相違ない▲昨年末の財界は血みどろの年末と云はれたが今年末は血も出ない程深刻なものであるからにしても前記の事情で血の廻りが好くなるのではあるまいかと▲京取總會も昨二十五日兎も角無事に終了したが何所までも祟るのは二萬三千の持株だ兎に角金融社と云ふ散布機關も出來たから次期の總會迄には釘本社長も荷が輕くなるであらうイヤ市場振興の爲めに輕くなるやう切角努力を希望する

大新逆日歩

大新は二十六日納會現在にて取組高三千五百九十枚となり定期簡等の愛林申告にて四百五十枚の不足を來たし逆日歩となり休會中十九日分に對し五厘八十五錢を徴せられることになつた

短期日歩協議

京取短期並に仲買委員は二十七日後一時市場に集し明年新甫より上場さるゝ京取短期の日歩算定等の方法に付協議する由

諸株喰合内容

京取當二一四六〇、提供一、六〇〇〇賣り方、成清七〇、新田一二〇、寳方、洪柱九〇、白樂八〇外三店定岡六〇、李甫四六〇、川崎七五中三〇〇、金龍一三〇、田中八〇、平井一九〇、關三〇〇、市川外一店

▲同先一、一〇〇提供九一〇賣り方、有田五二、白井八〇、田中六〇、新田九〇、市川七〇外三店

▲大新二二、五九〇不足四五〇賣り方、洪柱二七〇、川崎四八〇、中村四〇、寳方、南九〇、白樂九〇、関三四〇、外二店

▲安取二、〇二〇代引一、一二〇〇、大島一六〇、吉見四〇、成清五〇、金方一四〇、外二名

買方有田一一〇、洪柱七〇、金龍六七〇、田中八〇、李甫七〇、新田一二〇、定岡八〇、中村一二六大島六〇、定岡四〇、犬島八〇、市川七〇〇、南一四〇、関一二〇、中村一七〇、新田三七〇〇

買方白井九〇、中村一七〇、田中一一六〇、定岡五〇、吉見六〇、金龍六〇、關七四〇、市外三店

大阪長期取引

銘柄	二十六日前場寄付	二十六日前場大引
大株	一〇六・九〇	一〇六・〇〇
同新	八九・九〇	九〇・〇〇
東新	八六・七〇	二九・〇〇
鐘紡	四四・四〇	四四・三〇
同新	一九・六〇	一一・九〇
商船	三一・〇〇	三一・七〇
同新	一二〇・〇〇	一一七・〇〇
東紡	一二〇・〇〇	一一九・九〇
日魯	二一・六〇	二二・六〇
銘柄	後場寄付	後場大引
大株	一〇六・五〇	一〇七・〇〇
同新	八八・七〇	九〇・四〇
東新	八八・二〇	八五・九〇
郵船	二八・九〇	二八・六〇
同新	四三・九〇	四二・九〇
商船	一一・七〇	一一・九〇
同新	一一六・四〇	一一六・八〇
鐘紡	一一七・〇〇	一一七・四〇
東紡	一一〇・五〇	一一九・〇〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
〇二十六日前場		
大新	八八・九〇	八八・〇〇
鐘新	三〇五・三〇	三〇四・八〇
〇二十六日後場		
大新	八七・六〇	八九・二〇
鐘新	三〇四・九〇	三〇六・六〇
大取	…	…

安東株式

前場歩み ▲大新八七、五〇〇、〇〇〇、〇六〇、七〇〇、八〇、九〇、〇〇、〇〇〇、〇〇

前場手振 ▲大新田中（二〇〇）李甫、成清、川崎、定岡（一〇〇）井口、関賣り、市川、中村、南、洪柱、金龍、白井買出來高千六百枚▲仁新吉見、李甫、関賣り、南、市川買八十枚▲安取、有田、吉見、田中、成清、南、新田、中村賣り、定岡、南、市川買四百二十枚▲京取當川崎、マバラ賣りマバラ買二百三十枚▲同先吉見、有田、新田、定岡、中村、金龍、マバラ買五百十枚

出來高 ▲長期千九百枚累計二萬二千五百三十二枚▲短期三千六百五十枚累計四萬千百五十枚

日歩（休會の九日分）仁取三圓六十錢仁新一圓三十五錢、大新逆五圓八十五錢、拓新九十錢、朝紡逆四十五錢、安取九十錢滿取逆九十錢

算定 仁取百圓、仁新三十四圓、大新、八十七圓、拓新二十一圓、朝紡七圓、安取十七圓、滿取十六圓

▲仁取二八〇代引五〇▲仁新一、七一〇代引二三〇

現株中値出來値 （二十六日）

銘柄		前場 寄	先値	後場 寄	先値
東株	寄/引	一七〇・〇〇	…	…	…
東新	寄/引	一八〇・〇〇	一七〇・〇〇	…	…
大株	寄/引	一〇〇・〇〇	…	…	…
同新	寄/引	[illegible]	…	…	…
名株	寄/引	五〇・〇〇	…	…	…
日清	寄/引	…	…	…	…
同新	寄/引	一〇・〇〇	…	…	…
商船	寄/引	一二・〇〇	二〇・〇〇	…	…
郵船	寄/引	一〇・〇〇	…	…	…
同新	寄/引	二〇・〇〇	…	…	…
鐘紡	寄/引	四〇・〇〇	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	八七・三〇	八七・八〇	八七・八〇	八七・〇〇
大新 後	八七・八〇	…	…	…
仁取 前	…	…	…	…
同新 前	三五・七〇	三五・七〇	…	…
安取 前	一六・七〇	一六・八〇	…	…

鎭平銀

	大	大引
〇二十五日後場寄付 安取先	…	…
〇二十六日前場寄付 安取先	一七・二〇	一七・五〇
〇二十五日後場寄付 當限 先限	…	…
〇二十六日前場寄付 當限 先限	一二・六九 一二・七八	一二・七三 一二・七九

米況 （二十六日）

仁川期米

平凡に納會

前日後場阪地の軟かりに當所は二十九圓四十八錢と小戻して打止め▲新今朝大阪寄三十六圓〇七錢と十二丁高を入れて人氣強く中二十八圓八十錢先二十九圓六十五錢と十七丁高に寄付きたり

▲第二節 中出來ず大阪三十圓〇二錢の移りに當五十八錢より五錢と弛み九錢と双方の手仕舞に閑散に引

▲第三節 中八十錢先五十二錢より一錢と押し賣方の引物に五錢と締りに引

▲第四節 中出來ず先四十九錢より四十錢と押して引

▲第五節 中出來ず大阪跡八十六錢の移りに先四十錢三十九錢の持合ひに引

▲第六節 中出來ず先五十錢よりの買物に六十錢と締りたるが戻りは小口の利喰ひに四十九錢と押し五十三錢引

▲第七節 中出來ず先二十九圓五十九錢と平穩に大納會を告げた

籾は盆槍

定期は高納會を告げ正米合格品も丸キ四等二十九圓三三十錢處にて依然品薄强硬を持して居るが籾は當て現在の在庫十萬俵以上に達し例年になき大量であるだけ今朝聊かボンヤリの姿を示し神力上物八錢見當で前日に比し二三厘安を呈して居る之れは要するに正米現物の身代りに籾の思惑を爲した者が年末の關係上手放して來るといふだけであるが産地よりの賣物は一寸一巡の光景である

仁川正米

丸キ四等二十九圓三十錢籾八錢より黄海道在來種七錢六厘地撈玄米二十五圓七八十錢より六圓見當の唱へなるも双方見送りて取引閑散大豆は龍山物十七圓六十錢白川七圓二十錢長湍十七圓見當なるも注文薄と産地の出廻り薄に取引は不振である

大豆

氣安等合ひといふ處五錢に出來し金汗十六圓七十錢川十六圓三十錢白川十六圓十錢見當の唱へである

朝鮮朝鮮物二十四圓滿洲物二十四圓二十錢

黍朝鮮物十圓五十錢滿洲物九圓

天十一圓五十錢

大麥滿洲九圓小麥沙里院十六圓一圓五十錢八面碧十一圓二十錢寒

二十二圓滿洲物十七圓三十錢

小豆黄海道十五圓五十錢龍山上物十五圓七十錢東豆川十六圓六十錢

十六圓十錢金十六圓三十錢天安五十錢連穀十六圓七十五錢白川

粳改良種七錢四厘在來種七錢一厘大邱龍山十六圓八十錢長湍十六圓

釜山正米

現物三十圓五十錢一月末限三十圓十錢二月中限三十圓六十二錢より五十八錢出來高六千石大豆十五圓八十錢

群山正米

十二月末限三十圓〇五錢一月中限三十圓三十錢より七十錢出來高一萬四千八百石

大邱正米

現物二十九圓四十錢一月末限三十圓二月中限三十圓二十七錢より三十七錢出來高二萬千石

京城期米

大阪期米

〇二十六日前場 … 二十六日後場

	前場	後場
先 寄	三七・八八	…
二節	・七四	…
三節	・六一	…
四節	・七五	…
五節	・八七	…

初相場豫想

懸賞募集

初立會（一月一日）

一、京取株 前場長期取引先限寄付値段
一、仁川米 前場三月限一節公定値段

右豫想を募集す其條件左の如し

一、適中者 各題に付二名を限り金五圓宛を贈呈す適中者無き時は最も近き者を採り多數を出したる時は抽籤を以て定む

一、應募 は葉書一人一枚限りとす但し兩題連記差支（なし）

一、締切は十二月二十八日（本社著分まで）

發表は大正十三年一月七日

應募者は住所氏名明記する事

宛名は京城日報社經濟部

京城日報社

經濟部

米界餘聞

本日は年末大納會の當日であつたが場面は至極平穩で若松社長の納會の辭で大正十二年度の米界も平凡な幕が下ろされた▲回顧すれば一月四日新甫三月限が二十二圓丁度と生れて以來本日大納會の二十九圓五十錢と結ぶ迄での波瀾曲折は十二圓丁といふ値幅を示して一倍觀と生れて來た▲此の間を旨く切り拔けて來た各仲買諸士の功は上に奮闘して好成績を舉げるべく誓つたとか▲其れは兎に角明年三月限の新市從は古米建から新米建に移るので一圓の買與がなくなると共に今の二月限より百丁上鞘に發會して同値となる譯であるから初會値段の豫想投票も其の考へを以つて入れられん事を豫め注意して置く

京城穀物

正米現物

先高見越しの賣惜みと賣物一巡の後にて合格品は依然手堅く唱へながら内地よりの入注漸に商重く三等二十九圓六十錢四等二十九圓三十錢見當を唱へられ地撈米も穀良二十六圓六十錢より次品六圓十錢見當の唱へである

延

各地期米の小康なる納會移りにて人氣は低堅かりしも高値は現物の成き案じに響き戒となり一月末限二十九圓二十錢二月中限一十九圓五十錢に出來し三神米商の挨拶と業績の報告かあつて無事大納會を告げた

市場の業績

當市場下半期の延出來高は十八萬八千七百石で上半期の二十三萬四千六百石に比し八萬五千九百石の減少を示したが之れは相場の尻上りに掛れる賣方の失敗續きと新米の出廻りによるもので更に前年の出來高百九十萬千八百石に比較すゝと實に雲泥の差である

雜穀納々相場

雜穀納會相場は左の通りである玄米丸キ三等二十九圓六十錢四等二十九圓二十錢地撈穀良二十六圓六十錢浄力二十六圓十錢在來種二十五圓五十錢白米一等市中卸三十二圓館出向京城館長二十四圓五十錢鮮白上三十圓並上二十九圓五十錢並二十九圓

三限の鞘豫想

來春四日發會頭に第一聲を揚ぐる三月限は古米相場から新米相場に移る第一歩として一陽來復の新春から脱して何等の大氣分からの氣作用から觀ても非常に味がある譯で建米や格附關係から云へば現在と何等變りなく三限の新市從中限より百二三十丁上鞘發會が至當なるも何樣前の居處が高いのと正米との採算が中合ふ結果賣方として警戒を要するから七八十丁乃至百丁内外の上鞘觀測が多い樣である然し此豫想が外れ百五六十丁も上鞘を買はれるやうであつたら相場は上足につくであらうが若五六十丁の還鞘にでもなつたら正米事情がめに下足に向くであらうかと思ふ年末年始の暗中の成行次第であるが變化するか其の成行次第である

越年の取組

大正十二年度の米界は千二百丁といふ大きな振幅を動いて隨分波瀾曲折に富むだ年であつたが其の掉尾は案外平穩であつた今越年の各店は金銭を見ると賣方は回の一萬五千石六千二百石を頭に㊁の二萬千石の三千石余余等の主力筋や其の他を合して十二店で賣方は⑳の外の三萬六千三百石外の千二百石の外賃かに四店の對抗で其の取組高は二

※共保生命

共保生命の決算

一、吾社ハ帝都ノ震災後九月三十日ヲ以テ營業年度第廿九回ノ決算ヲ遂ゲマシタ。

二、災ニハ幸ニモ震火災共ニ免ガレ財産上何等損害ヲ蒙ラズ事業成績ニ於テモ剩餘金ハ好果ヲ得マシタ。

〇剩餘金 五拾五萬八千七百貳拾九圓九拾壹錢七厘

之ヲ處分スルコト左ノ如シ
保險契約者利益配當準備金 八四〇、四七〇一〇五
不動產減價償却 一五、八一一九、三八〇
役員賞與金 二〇、〇〇〇〇
退職慰勞資金 一二、〇〇〇〇
法定準備金 二四、〇〇〇〇
特別積立金 一〇、〇〇〇〇
株主配當金 二三、〇〇〇〇
五十錢 (一株ニ付一圓)

三、次年度保險契約者ニ對スル配當金ハ八、八〇五一五四三一二、前年度ノ保險料ヨリ三十圓ヲ差引ヲ以テ致シマス。

四、吾社ノ九月末現在契約高ハ壹億

〇諸積立金 百拾五萬餘圓
〇保險契約 八千五百萬餘圓
〇保險金支拂高 四百萬餘圓
〇創業以來支拂セル保險金 壹千萬餘圓

五、吾社ハ今回ノ關東地方ノ大震火災ニ因ル死亡者ニシテ請求アリタル保險金ハ既ニ支拂ヲ了ヘマシタ

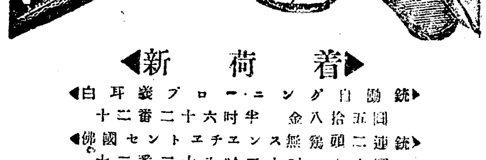
第廿九回決算公告

貸借對照表
資産
未拂込株金 七五〇、〇〇〇
郵便貯金 一、五〇〇
現金 五七、一二〇
銀行預金 一、三二〇、三八〇
貸付金 六六一、〇一九
有價證券 一、六六一、六八〇
不動產 一、二九三、四二〇
未收利息 八九六、六四〇
代理店其他 三八三、五〇〇
保險料 二七六、二〇〇
假拂金 九一四、八一六、二六七
支店其他 一六、五二〇、八〇〇
合計 一八、八六四、〇〇〇

負債
株金 一、〇〇〇、〇〇〇
法定準備金 九、八三、四〇〇
責任準備金 一五、一九八、八五四
保險契約利益配當準備金 一、三九九、六八三
支拂備金 一五、六四六
退職慰勞資金 一八〇、〇〇〇
特別積立金 一〇三、六三〇
保險契約利益配當金 一六、四三七〇
株主配當金 八四〇、〇〇〇
假受金 三三七、五一七
未經過利息 八七、五二一
代理店預リ 三、三二〇
利益金 五五八、七一九
合計 一八、八六四、〇〇〇

右之通リ 大正十二年十一月 共保生命保險株式會社
取締役社長 堀久太郎
同 副社長 松原房之助
取締役 田下文貞
同 長崎小市郎
同 鬼木竹太郎
監査役 伊藤宗十郎
同 貝島長次郎
相談役 大谷太市
十二郎任期滿了ニ付各改選ノ結果同長崎竹 光明

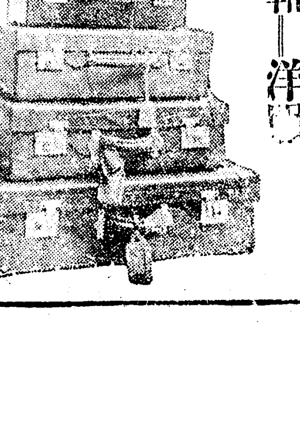
※共保生命



新荷着
銃 自動白耳義ブローニング
五圓八拾金 半时六十二番二十
銃 連二頭鷄無スンエチスト セント 國 佛
九十圓 时十三八时二十番二十
仕候 入荷類種々 獵具製造 獵
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地 （長電話一八番）
カタログ進呈

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 影山省二
電話本局五八番一一九二番 振替口座京城一一九五番
爲替取引先は内地各方面に朝鮮滿洲等要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

靴 鞄 洋
朝鮮革具合資會社
用監獄調製學生服販賣開始
學生靴特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趣可致遠方の御方には型録送付可仕候
學生鞄
ボックス徳用靴賣出し一足金二圓八十錢均一地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候
京城府大和町[illegible]太田春日町一
大製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八七〇番



年末 年始 贈答品 割引賣出し
新築中の代理部營業所も愈々落成致ましい假營業所を離れ心氣一轉皆さん方の爲め努力致しますべく就きましては内部の設備も整ひましたから御披露を兼ね贈答品を左記期間特に割引賣出し致します怎うぞ御ひやかし旁々御光來くださいませ
メリヤス、其他附屬品、雜貨
高麗燒、九谷燒、洋酒類、防寒靴、既製マント、オバー、
菓子類、化粧品、萬年筆
來る十五日より三十日迄（十五日間）
合資會社 京城日報社代理部 電話光化門四〇五番四〇〇番

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

三百三十五回

信長は此等の有樣を見んとあつて安土の小高き丘に登り玉ひ、御家來かに小手を翳して御覽なされたがアヽと云つて毅賞の聲を放ち玉へまた暫らくしてカラ〳〵と打笑ひ玉ふ、傍らに控たる松井友閑、武井夕庵と云ふ二人の法印これは何處の戰場でも今日までお供をしてお側を離れたことのないお氣に入りの者だ、此者にお向ひなすつて信『アレ見よ、筑前守の威風ある那の有樣を……此の威風を以て押し行かば支那天竺までも打ち從へんこと難きにあらず』と仰せられた友閑が友『仰せの如くにござりまする、然るを吾君、何故唯今大聲にてお笑ひ遊ばしたるか』との質問だ、信長が信『否とよ、秀吉は氏も素性もなき者にて抑も我れに仕へし時は見る影もなき足輕の小身者、然るを段々取立てられて今中國の探題職たる重責に稀世の侍と云ふべく、然るに昔は猿面の小男なれば誰も名を呼ぶ者なく、猿よ小猿よと呼び棄てにして彼もまた何の腹をも立てずして返事せし者が今日も其猿面には變らねども誰かは猿と呼ぶ者あらんと思へば可笑くもあり不思議にもあり、思へば人の身の上よと終に笑ひを催したるなり』との仰せ、友閑答へて友『實に仰せの如く、古今無類の幸運兒は彼筑前守然しながら何程幸運兒の侍なればとて其運を開くべき膽略あるにあらざれば木石と共に永く朽果てんこと古今例し少からず、千里の駒も伯樂なければ駄馬に終りて終り申さん、太公望も知る人なかりせば東海の濱に釣りすとも唯の漁師と思はれ龍鎭守とても君に逢ひ奉らざれば斯樣の出世はいたし難し、世の常の君に仕へなば一千か千五百石の祿を得るに過ぎざるべし』と申上げた、巧言令色を好む譯もないが、人として能く云はれて頭の立つ者はない、惡く云はれて嬉しい者はございませんから、信長公も殊の外お喜び遊ばして安土城へお歸りになつた、却說月の七日羽柴筑前守秀吉は播州に趣きなし前屋の館といふのを本陣となす、小寺孝高を始め國中の諸將は悉く出仕して中國探題職の賀儀を述べたる後中國征伐の評議に移つた、別所小三郎治長の名代別所山城守賀相並びに家老三宅肥前守治忠兩人を秀吉側近く召寄せ秀『西國征伐の事は偏に各々方の一臂に頼らざるべからず安土にても左こそ思召さるゝ處、案内者と云ひ老功の各々なり、定めて妙計もあらん、殊に評定の席なり胸中を殘らず申さるべし』とありましたから、賀相、治忠申合せしことあるを以て賀相乾度目配せすれば、治忠心得て進み出で治『臘々御殊座の席と云ひ、中國御征伐大事の御評定と申し勞々口を噤んで高議を承はるべき筈なるが、斯く末席を汚したる上は心得しこと申上げざるは却て不忠、暫らくお聞き下されたし、抑も毛利輝元朝臣今年取つて二十五歲の若年なれど、吉川小早川兩人の英雄これを補佐すれば、山陰山陽兩道の内大方は其の旗の手に靡き、四國九州までも其威に從ふ有樣なれば餘程の奇計を巡らさざれば合戰其利あるべからず、其上に唯今殿下の兵は二十萬騎にも上らんか、御勢は小勢にして知らぬ土地の戰ひなり先づ敵のお城一ヶ所攻め取ては軍師を籠め置き次第〳〵に進ませ玉はゞ終には一國を取ることに至るべく斯くして二國三國と攻め玉はんこと最上の策と存じまする』と憚る處なく申述べた、これは蒙築功に先づ秀吉をして毛利を恐れしめんといふ策だ秀吉是を聞いて莞爾と打笑ひ、秀『毛利家は能く十を殺ひ其數何萬騎に及ぶ由は豫て予も聞きつれど、然し兵の多寡を以て戰ひの勝敗を決したば何を以て戰ひをなすことを得んや』

五龍背温泉茶代全廢

【安東縣】安奉沿線唯一の療養地たる五龍背温泉では過般來改築中の所今回愈落成し各室修繕を見たのと時局に鑑み茶代を全廢して一部屋代制度に改め時に入車輪でお客の便に酬ゆること〻なつたが飲食等日の滯在保養客の爲には別に安價な賄の設備もあると

趣味と批判

日誌より（三）

鬼十生

斯う云ふ出來事が私の記憶に殘つてゐる、或夜私がナー君の宅を訪ねた時、ナー君は例の帳場格子の裡に納つてゐたが、僕の顏を見ると『失敗々々』と首を縮めて笑つた、見ると机の上にウヰスキーの小瓶が置いてナー君の眼は爪で掻き挘つたやうに充血してゐた『何うしたのか』と訊くと『例の紛糾さ』と苦笑した

◇◇◇

家庭に波瀾の起つた時呑めぬ酒に親しむのはナー君の常套手段である、之れが幾度か繰返されると君は極度の疲勞から遁れる爲めに旅に行つて熟睡するのだ

◇◇◇

或る日ナー君と海濱を逍遙した事があつた、其時私は『君は何故先妻を離別したか』と訊くとナー君は默つて沖を指した、私は其指す方角に眼を放つと渺茫たる水平線上に一點の白帆が浮んでゐた、軈て其白帆は吸はれるやうに影を消した。

X光線の治病效果

X光線は感覺も無く眼にも見えないが之を病巢へ適當に潜入せしむると忽ち其特有の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依てのみ始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は

るいれき。わきが。禿げ。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。胼胝。肉腫。癌等で

すから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致します

京城日報社代理部内

電話光化門四〇〇　構内廿四

十二月廿八日

（舊曆十一月廿一日）金曜

▲三碧▲乙亥▲先勝▲閉▲東方▲亢宿

▼三碧▲中途で挫ける日進むより退くが利世話事禁物坤と乾が吉

▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と巽が吉

▼五黃▲資本の都合には利益の見えぬ日辛抱が肝腎坤と南とが吉

▼六白▲無茶苦茶な事ある日總で控え目にして安全北と巽とが吉

▼七赤▲出過ぎては損する内輪に控うて在外利益がある巽と艮が吉

▼八白▲新しい事は總ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉

▼九紫▲諸事調子よく大に敵を挫く但締括りが大事乾と北が吉

▼一白▲精出せば出す程相當の收益がある行人來る南と艮と乾が吉

▼二黑▲折角の奮鬪も無駄に終り易い實直を旨として利坤と北が吉

關釜連絡船

發　午前十一時　午後九時十分

廿七日　朝、昌慶丸　夜、德壽丸

廿八日　朝、景福丸　夜、德壽丸

廿九日　朝、景福丸　夜、德壽丸

いろ〳〵案内

金儲 僅々百円の資本で最も適確且迅速に一万円にする方法懇切詳細に傳授す 婦人倶樂部新年号を御覽あれ 大瀧邦雄

出世開運 七轉八起開運出世双六といふ面白い附錄が講談倶樂部新年号に掲載 震災に傷手を負ふた人に絶好の慰安であります

一攫 百万円遠眼の五商紀文がチラと睨んだ路上の店浪人！果して太ッ腹の大偉材か 成功實録は面白倶樂部新年号に掲載

恐怖時代 當代文壇の巨擘三上於菟吉氏不朽の傑作傳奇小說「恐怖時代」は「現代」新年号に掲載、新春文壇の一異彩である必ず御覽あれ

自動車 王として名声を世界に馳せたフォードの事業經營法が「現代」新年号に載つた 立志成功の活指針必ず一讀あれ

學費 無くして成功する道は「現代」新年号第二附錄各種職業成功虎の卷を見る可し 碑益甚大確証す

俳句 川柳一等二百円の大懸賞が發表された詳細一日も早く講談倶樂部新年号を見られよ

福引 新年演藝娛樂大會が講談倶樂部に開催余興の福引も賑やかに「被服」[illegible]とかけて半紙と解く[illegible]なんて振つたのが沢山

結婚美容 婦人倶樂部新年号は結婚美容充兒祇法寫眞寶典と題名し現代婦人必讀の好指南寫眞五百枚の別冊附錄がついて居る

懸賞 一等賞金五百円當選滑稽小說今介豐縮尻川世物語が面白倶樂部新年号に發表されたる光榮を有す 大阪 高木愉風

肺病 不治肺病医者見放された不幸者未れ可驚奏効する薬人療法養生根治實驗談を婦人倶樂部新年号に發表、就て見られよ 福島縣 エス、エス生

料理 數の子、蒲鉾、鳴門、蒲鉾汁「正月我家の自慢のお料理」一は婦人倶樂部新年号に掲載御覽 割烹講習會主 服部茂一

編物 衛生的經濟的婦人用下袴の編方図入で懇切に說明せる記事婦人倶樂部新年号に掲載是非御覽下さい 藤井芳子

運勢 病難其他不慮災厄生活上の[illegible]人は未だ知らずして掛くる[illegible]講談倶樂部掲載今年の運勢を見よ

宝探 賞品莫大！誰方にも直ぐ出來る當選一千名の面白い懸賞が少年倶樂部新年号に發表される天下の少年諸君奮つて應募あれ

家庭円満 笑の源泉は面白倶樂部に限る新年号には特に家庭円満[illegible]附錄が[illegible]

學藝大會 「少女倶樂部」新年号は創刊一周年記念に學藝大會を催す 講談落語手品[illegible]愉快

地底宝玉 少年諸君お馴染の佐川春風先生苦心の大作大探偵小說として「少年倶樂部」新年号に掲載大評判

新年宴會 の席上でやる演說の實例として陸軍教授吉江喬、大教授中村[illegible]其他五名士の[illegible]新年号に[illegible]

石川醫院 内科 兒科 本町[illegible] 電話六六三番

家庭用洒し剤 デクロ 發賣 一瓶定價二十五錢送四錢 色抜法 二反量一瓶を湯に解し布を浸し十分間煮て水洗す 染直し直し法 一瓶七十五尺迄の適宜の少量を熱湯に解し一夜間漬け置き水洗す又は湯に解し十分間白色に[illegible]毛綿一切の白色洒しに適す

東華洋行 東華染料本舖 京城花園町九七 振替京城一二四〇五番

歳暮年始の御贈答品には

實用的の品物をお選びになる事が必要であります。實用的の御贈答用品には最も大切な左の要素を具備してゐなくてはなりません。

一、何れの御家庭でも必要な品で、好き嫌ひがなく、一般に喜ばれるもの

二、澤山有つて、永く置いても、品質の變らないもの

三、持歩きに嵩張らないもので贈答に便利なもの

◎ミツワ石鹼は

一、何れの御家庭にも必要な日用品で、贈り先で喜ばれ

二、澤山到來合しても、品質は永く置けば置く程良くなり

三、金高が多くも少なくも自由で、而も嵩張らず、持歩きに最も便利な

一般御家庭の實用石鹼故に、

御贈答季節には、特に本品の需要が激増する所以であります。

◎ミツワ石鹼の定價

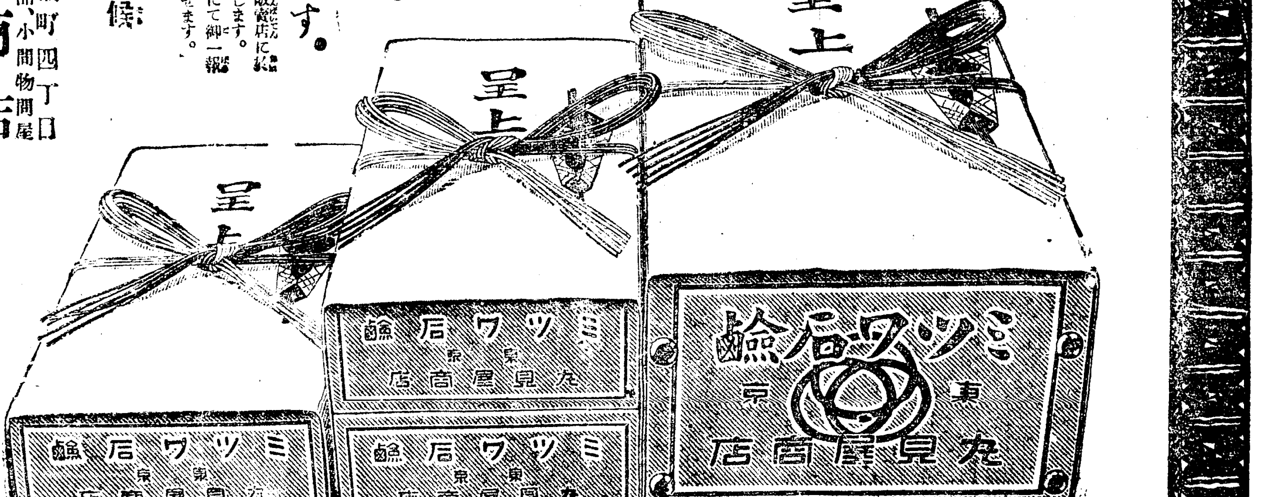
參個包 金九拾錢
六個包 金壹圓八拾錢
壹打包 金參圓六拾錢

（御贈答用ミツワ石鹼は何れの販賣店にても特に割引して御注文に應じます。市内は發賣元へ電話かはがきにて御一報下されば早速見本持參店員を伺はせます。）

◎ミツワ石鹼大形は三個函入・一打函入の二種あり何れも同じ値段に提供仕候

ミツワ家庭藥　ミツワ椿油　ミツワ規那鐵葡萄酒　ミツワ人參葡萄酒　肝油ドロップス、御園化粧品

發賣元　東京市日本橋區橘町四丁目　藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋　登録商標　丸見屋商店　假營業所　東京市下谷區二長町　振替貯金口座東京七一〇番



（壹打包箱寫圖）　（六個包箱寫圖）　（三個包箱寫圖）

お正月の晴着に

福助足袋